

産地直売システム

(CASIO レジ VX-100 対応版)

操作マニュアル

第3版

2013年12月

【改版履歴】		
第1版	2013/12	初版
第2版	2014/06	・全般変更（画面及び機能全般）
第3版	2014/10	・現在未使用のボタンの表示を削除 ・NON-PLU登録の手順を変更 ・生産者支払登録に「経費」の内容を追記

*** 目次 ***

1. 概要.....	5
1-1. システムの起動方法.....	5
1-2. 各メニューの説明.....	6
1-2-1. マスタメンテ.....	6
1-2-2. 日時業務.....	7
1-2-3. レジ送受信.....	8
1-2-4. 基本情報設定.....	9
1-2-5. バックアップ.....	10
2. 初期設定(産直システムを使用する上での設定).....	11
2-1. 環境設定.....	11
2-1-1. 環境設定メイン画面.....	11
2-1-2. レジデータ設定タブ画面.....	12
2-1-3. CSV データ設定タブ画面.....	13
2-1-4. バックアップ設定タブ画面.....	14
2-1-5. ライセンス数更新タブ画面.....	15
2-2. 店舗レジ登録.....	16
2-3. 担当者登録.....	18
2-4. NON-PLU(バーコード形態)登録.....	20
2-5. メール配信時間設定(オプション機能).....	22
2-6. メニューメンテナンス(※設定変更はしないでください).....	24
3. 前準備.....	25
3-1. 利率・単価設定.....	25
3-2. 生産者区分設定.....	27
3-3. 銀行振込手数料マスタ.....	28
3-3-1. 検索画面.....	29
3-4. 商品グループマスタ.....	30
3-4-1. 画面から登録する場合.....	30
3-4-2. CSV データから取込み.....	32
3-4-3. エラー時の処理.....	33
3-4-4. CSV フォーマット.....	33
3-5. 部門マスタ登録.....	34
3-5-1. 画面から登録する場合.....	34
3-5-2. CSV データから取込み.....	36
3-5-3. エラー時の処理.....	37
3-5-4. CSV フォーマット.....	37
3-6. 部門マスタ送信.....	38
3-7. 産直商品マスタ.....	39
3-8. 生産者マスタ.....	41
3-9. 生産者一覧出力.....	48
4. 日常業務.....	49
4-1. 開店前の処理.....	49
4-1-1. 生産者の取り扱う商品を選択します.....	49
4-1-2. レジへ送信します.....	50
4-1-3. ラベルを印刷します.....	51

4-1-4. ラベル発行枚数登録.....	54
4-2. 閉店後の処理.....	56
4-2-1. 売上データを受信します.....	56
4-2-2. 売上データの確認をします.....	57
4-2-2-1. 売上一覧.....	57
4-2-2-2. 売上月報総括表.....	59
4-2-2-3. 店舗別取引一覧.....	60
4-2-3. その他売上.....	62
4-2-3-1. 売上順位表.....	62
4-2-3-2. 直売所売上一覧.....	64
4-2-3-3. JAN 商品売上一覧.....	65
4-3. その他業務.....	67
4-3-1. お知らせメール配信（オプション機能）.....	67
5. 締め処理.....	69
5-1. 生産者支払登録.....	69
5-2. 精算一覧表.....	72
6. その他の処理.....	73
6-1. エラーログ表示.....	73
6-2. DBバックアップ.....	74
6-3. DB 復元.....	75

1.概要

生産者に紐づけた商品でバーコード印刷を行います

生産者毎の売上を集計し、費用・手数料・振込手数料等を差し引き、生産者に支払いをします

1-1.システムの起動方法

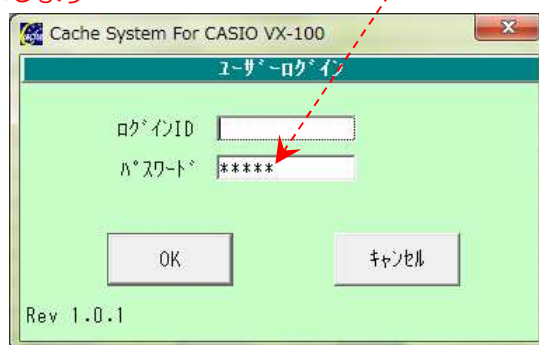
デスクトップに表示されているアイコンをダブルクリックし、システムを起動します



ログイン画面が表示されます

ログインID/パスワードを入力し をクリックします

※パスワード欄に「*****」と表示されていますが、クリックするとスペースになります
パスワードの入力をお願いします

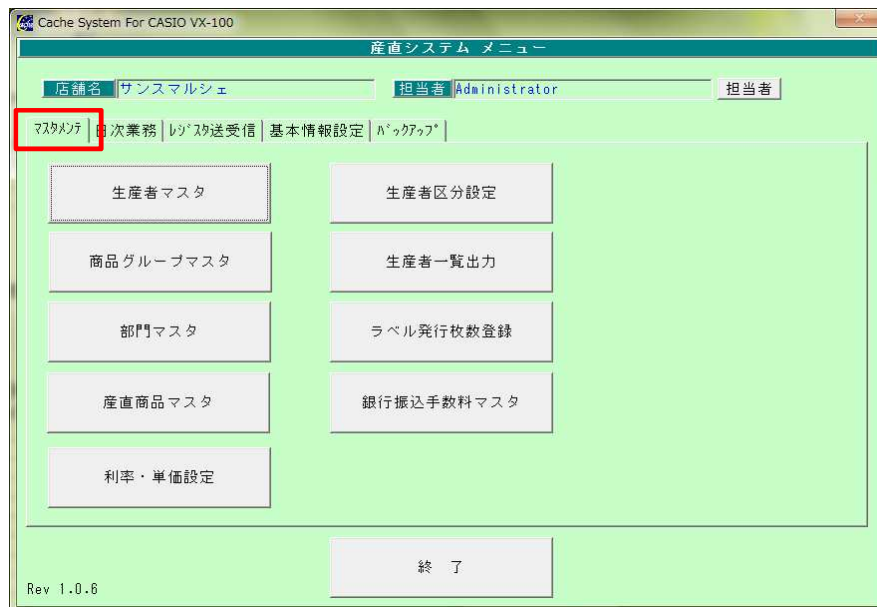


*初期状態では、ログインID「admin」/パスワード「admin」です

1-2.各メニューの説明

1-2-1.マスタメンテ

産直システムを使用する上で必要な情報を入力するエリアです

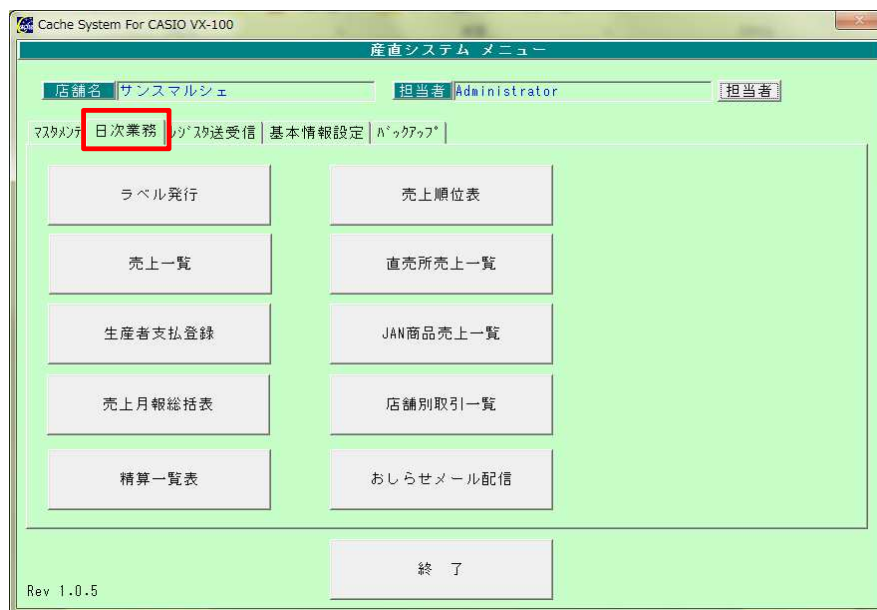


マスタメンテ画面

機能	内容
生産者マスタ	生産者データ登録を行います
商品グループマスタ	商品グループマスタの登録を行います 部門マスタ内で使用します
部門マスタ	部門マスタの登録を行います
産直商品マスタ	産直商品マスタの登録を行います
利率・単価設定	利率・単価設定を行います
生産者区分設定	生産者毎の区分・利率の登録を行います
生産者一覧出力	生産者データ一覧を帳票にて出力します
ラベル発行枚数登録登録	発行したラベルの日時・枚数の修正・追加・削除を行います
銀行振込手数料マスタ	各銀行毎の手数料の登録を行います

1-2-2.日時業務

売上データの確認を行ったり、締め処理など業務で使用するエリアです

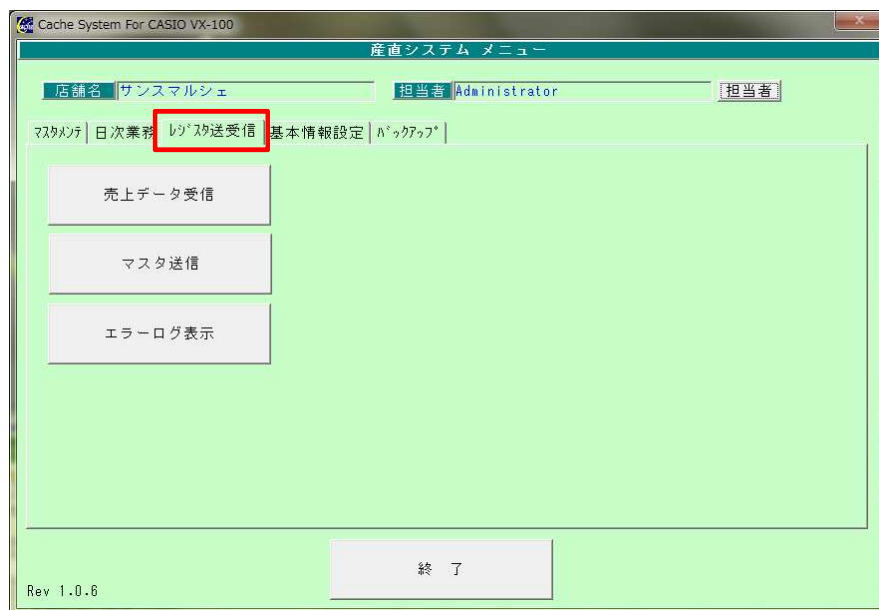


日時業務画面

機能	内容
ラベル発行	選択した商品のラベル印刷を行います
売上一覧	売上一覧の表示・印刷を行います
生産者支払登録	月別の生産者ごとの支払登録を行います
売上月報総括表	売上月報総括表印刷を行います
精算一覧表	精算一覧表印刷を行います
売上順位表	商品の売上(金額または数量)順位を印刷します
直売所売上一覧	直売所の売上から手数料や経費等を引いた売上一覧を印刷します
JAN 商品売上一覧	指定した生産者の JAN 売上一覧の印刷を行います
店舗別取引一覧	直売所の金種別の売上一覧の印刷を行います
おしらせメール配信	おしらせメールの文章の登録及び送信処理を行います

1-2-3.レジ送受信

レジハマスタ送信を行ったり、売上受信やマスタ受信を行うエリアです

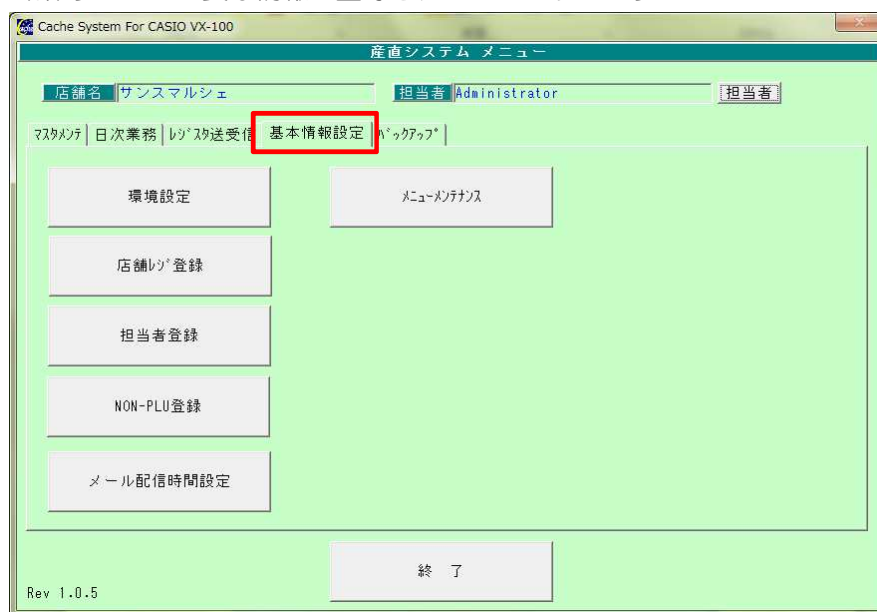


レジスタ送受信画面

機能	内容
売上データ受信	選択したレジの売上データ受信を行います
マスタ送信	選択したレジに『部門』『商品』マスタ送信を行います
エラーログ表示	レジの送受信時のエラー一覧の表示を行います

1-2-4.基本情報設定

産直システムを動作する上で必要な情報が登録されているエリアです

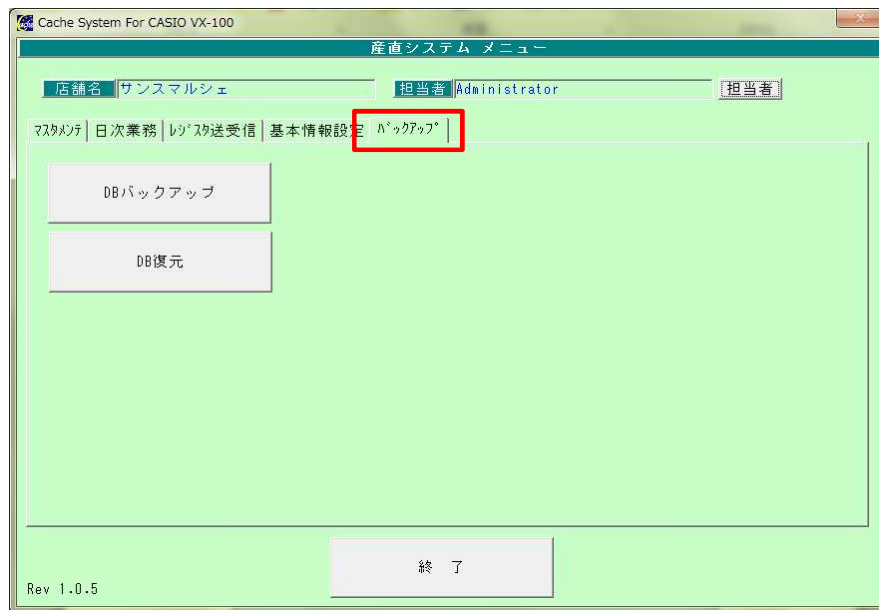


基本情報設定画面

機能	内容
環境設定	環境設定を行います
店舗レジ登録	店舗・レジ・HT 登録を行います
担当者登録	産直システムのログインID/パスワードの登録を行います
商品登録	商品マスタ登録を行います
NON-PLU 登録	インストアマーキングの構成登録を行います
メニューメンテナンス	メニューの設定を行います

1-2-5.バックアップ

産直システムのデータが格納されているデータベースのバックアップ及び復元を行うエリアです



バックアップ画面

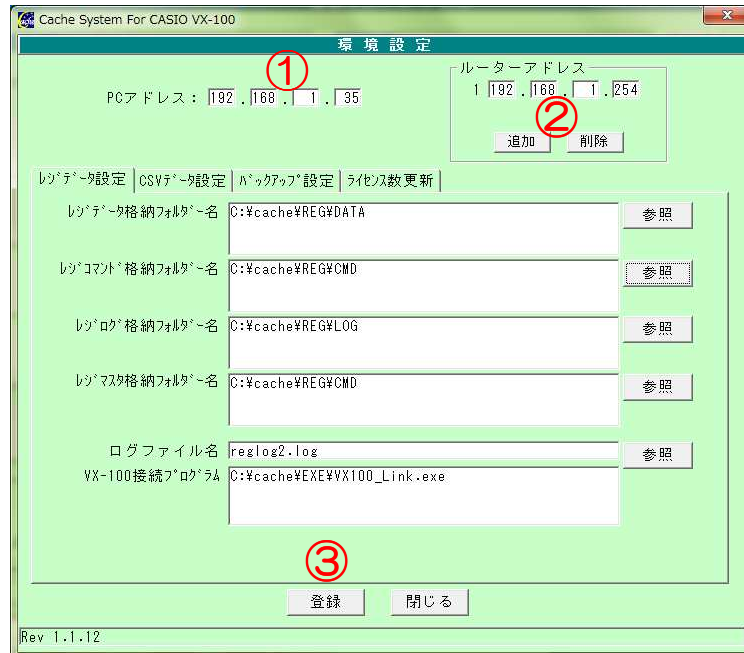
機能	内容
DB バックアップ	データベースのバックアップを取ります
DB 復元	データベースをバックアップから復元します

2.初期設定(産直システムを使用する上での設定)

2-1.環境設定

レジとの通信を行うための設定や、データの格納場所などを設定します

メインメニュー[基本情報設定]の「環境設定」をクリックします



環境設定画面

- ① PC アドレスを入力します(※PC の IP アドレスは固定にする必要があります)
- ② ルータを使って外部の店舗と送受信する場合は、ルーターアドレスの入力を行います(同一店舗内であれば、登録は不要です)
- ③ 「登録」ボタンをクリックします

<<その他の設定は、初期設定のままお使いください>>

2-1-1.環境設定メイン画面

●入力項目

項目名	入力有無	入力内容
PC アドレス	必須	PC アドレスを設定します
ルーターアドレス	—	ルーターアドレスを設定します 別店舗との通信がある場合に設定します

● [ルーターアドレス] コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
追加	ルーターアドレスの行を追加します
削除	選択したルーターアドレスの行を削除します

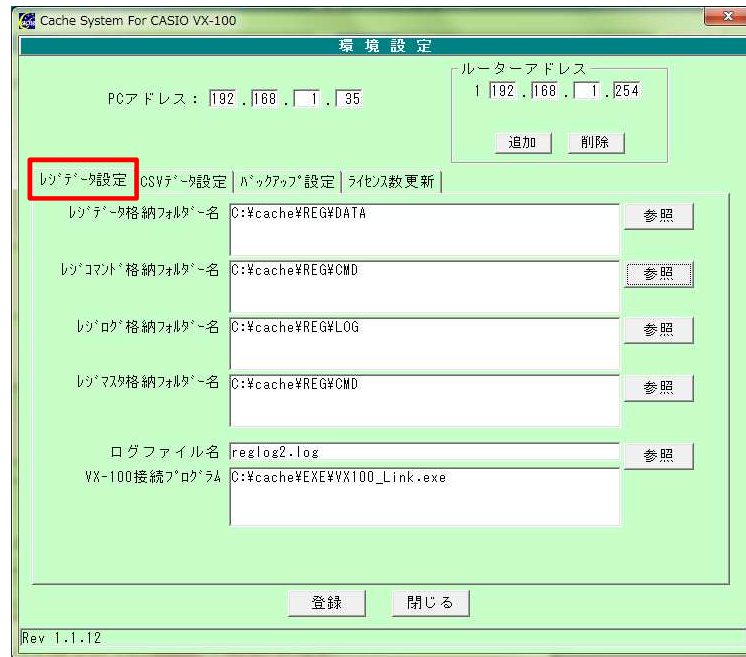
● [環境設定画面] コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
登録	設定内容を登録します
閉じる	環境設定を終了し、画面を閉じます

2-1-2. レジデータ設定タブ画面

レジとの通信を行うソフトの設定や、レジデータの格納場所の設定を行います

メインメニュー[基本情報設定]の「環境設定」の [レジデータ設定] タブをクリックします



レジデータ設定画面

●入力項目

項目名	入力有無	入力内容
ログファイル名	必須	レジログを格納するファイル名を設定します

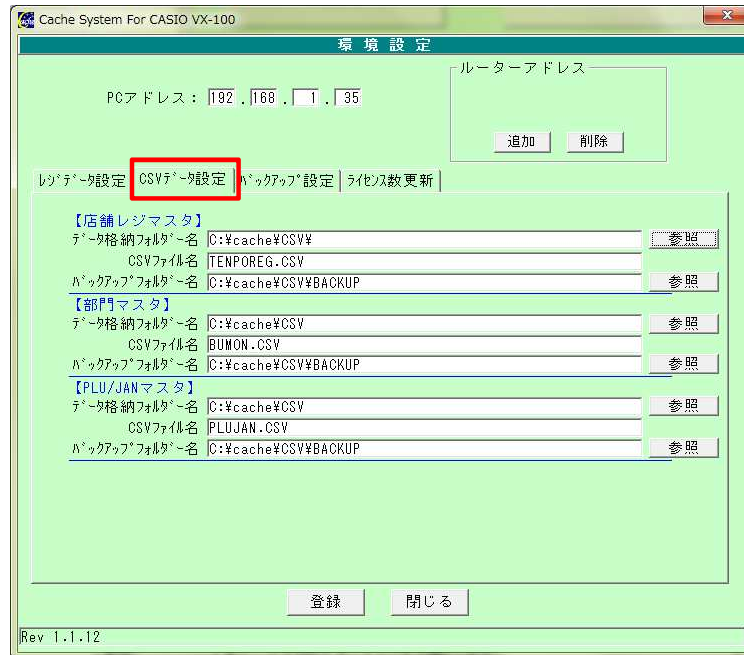
●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
参照	各データを格納するフォルダ名を選択します

2-1-3.CSV データ設定タブ画面

CSV データの取込を行う基本となる格納場所を設定します

メインメニュー[基本情報設定]の「環境設定」の [CSV データ設定] タブをクリックします



CSV データ設定タブ画面

●入力項目

項目名	入力有無	入力内容
CSV ファイル名	必須	各データを格納するファイル名を設定します

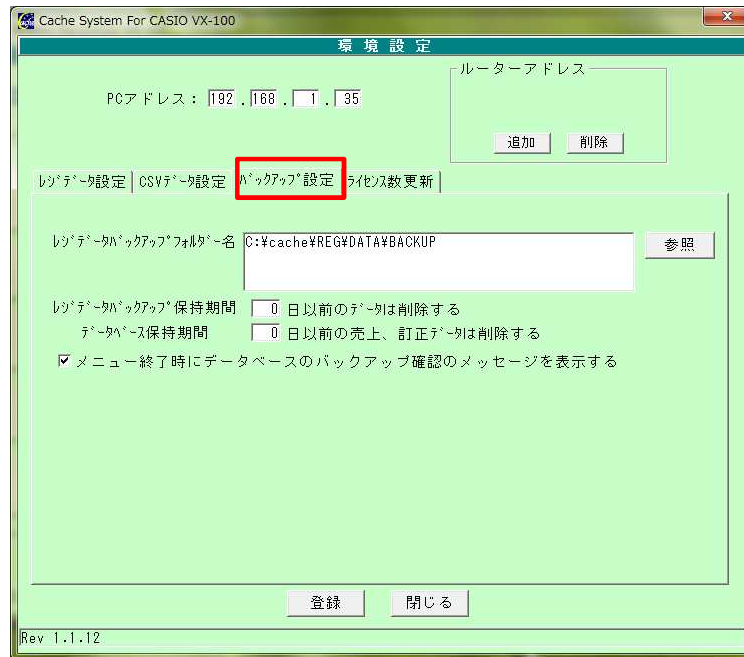
●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
参照	各データを格納するフォルダ名を選択します

2-1-4.バックアップ設定タブ画面

レジデータ及び売上データの保存日数を設定します

メインメニュー[基本情報設定]の「環境設定」の「バックアップ設定」タブをクリックします



バックアップ設定タブ画面

●入力項目

項目名	入力有無	初期設定	入力内容
バックアップ保持期間	必須	0日	バックアップファイルの保持期間を設定します 0日は期限無しになります
データベース保持期間	必須	0日	データベースの保持期間を設定します 0日は期限無しになります
メニュー終了時 バックアップメッセージ 表示有無	—	チェック有	チェック有：産直システム終了時に バックアップの保存画面を 表示します チェック無：保存画面は表示されません

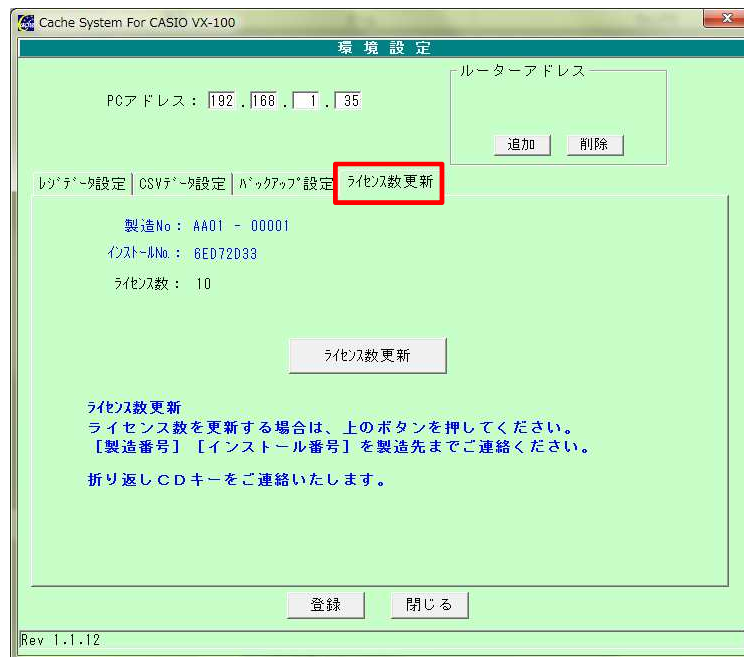
●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
参照	データを格納するフォルダ名を選択します

2-1-5.ライセンス数更新タブ画面

店舗やレジが増えた時に、ライセンス数の追加を行います
申請後、弊社から新しいCD キーをご連絡させていただきます

メインメニュー[基本情報設定]の **環境設定** の [ライセンス数更新] タブをクリックします



ライセンス数更新タブ画面

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
ライセンス数更新	ライセンス数を更新する際にクリックします CD キー入力画面が表示されます
登録	各タブで設定された内容を登録します
閉じる	環境設定画面を閉じます

2-2.店舗レジ登録

店舗・レジ情報を登録します

<基本入力>

メインメニュー[基本情報設定]の **店舗レジ登録** をクリックします

店舗レジ登録画面

- ① 店舗コードを入力します
- ② 店舗名を入力します
- ③ **レジ追加** ボタンをクリックし、レジのIPアドレスを登録します
- ④ **登録** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	入力内容
店舗コード	必須※	店舗コードを入力します
店舗名	—※	店舗名を入力します
電話番号	—	店舗の電話番号を入力します
FAX 番号	—	店舗のFAX 番号を入力します
郵便番号	—	店舗所在地の郵便番号を入力します
住所	—	店舗の所在地を入力します
担当者名	—	店舗の担当者を入力します
領収証の宛名に 領収証情報を 使用する	— (HT 用)	チェックをつけた場合、領収証データは領収証情報に 入力された内容で印字します

レジスタ設定		
No	必須	レジのNoを入力します(通常1から連番)
IPアドレス	必須	レジのIPアドレスを入力します
備考	—	レジの備考を入力します
ハンディ設定		
未使用	—	チェック有:HTとの通信を無効にします チェック無:HTとの通信を有効にします
No	—	HTのマシンNoを入力します レジのNoと重複しないように入力します
備考	—	HTの備考を入力します
小数桁数設定		
少数桁数	— (HT用)	小数点以下0~3位まで入力できます

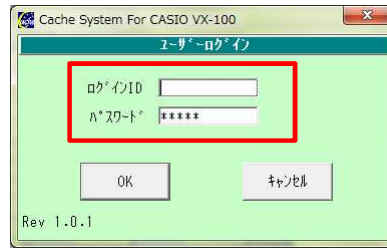
※ 該当店舗がない場合、新規登録となります

● コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
店舗検索	店舗検索画面での検索ができます。
登録	店舗内容とレジ設定を登録します
店舗削除	表示している店舗を削除します
レジ削除	レジスタ設定の削除欄にチェックがついているレジスタを削除します
レジ追加	レジスタを追加します
閉じる	店舗レジ登録を終了して、画面を閉じます。

2-3.担当者登録

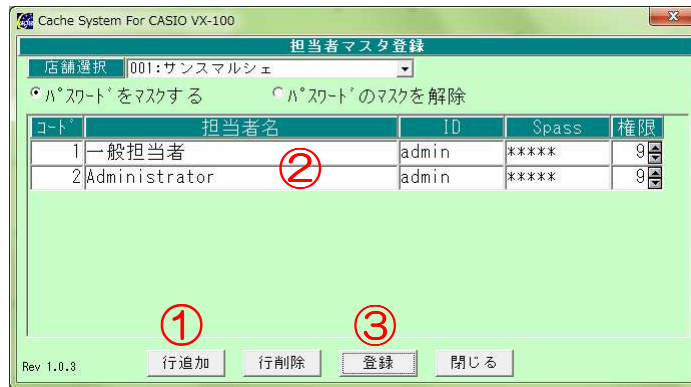
産直システムのログインID/パスワードを指定します
権限の指定で、メニューの使用有無を選択できます



ログイン画面

<基本入力>

メインメニュー[基本情報設定]の「担当者登録」をクリックします



担当者登録画面

① **行追加** ボタンをクリックし、行を追加します

② 各情報を入力します

「コード」 : 担当者コードを連番で入力します

「担当者名」 : 担当者名を入力します

「ID」 : ログインIDを入力します

「パスワード」 : 産直システムにログインするためのパスワードを入力します

「権限」 : 権限を入力します

“9”が最高権限で、数が小さくなる毎に権限が下がります

『メニューメンテナンス』の各メニューにしていされている権限が
指定された権限と同じか小さい場合に、そのメニューを操作することができます



メニューメンテ画面

③ **登録** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	入力内容
店舗選択	必須	担当者設定を行う店舗を選択します
パスワードをマスクする	必須	パスワードをマスクする : 入力された内容を***にします パスワードのマスクを解除 : 入力されたまま表示します
コード	必須	担当者コードを入力します
担当者名	必須	担当者名を入力します
ID	必須	産直システムにログインするためのIDを入力します
パスワード	必須	産直システムにログインするためのパスワードを入力します
権限	必須	各メニューを使用するための権限を入力します "9"が最高権限で、数字が低くなる毎に権限も低くなります

● コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
行追加	担当者行を追加します
行削除	選択された担当者行を削除します
登録	入力された情報で登録を行います
閉じる	担当者登録を終了して、画面を閉じます。

2-4.NON-PLU(バーコード形態)登録

産直システムで使用するバーコードの形態を登録します

産直で読み取るバーコードの形態は、生産者コード、商品コード、価格の組み合わせでできています

02 + xxx + yyy + zzzz + C/D

システムコード + 生産者コード + 商品コード + 価格 + C/D

例) 生産者コード : 101

商品コード : 001 (アスパラガス)

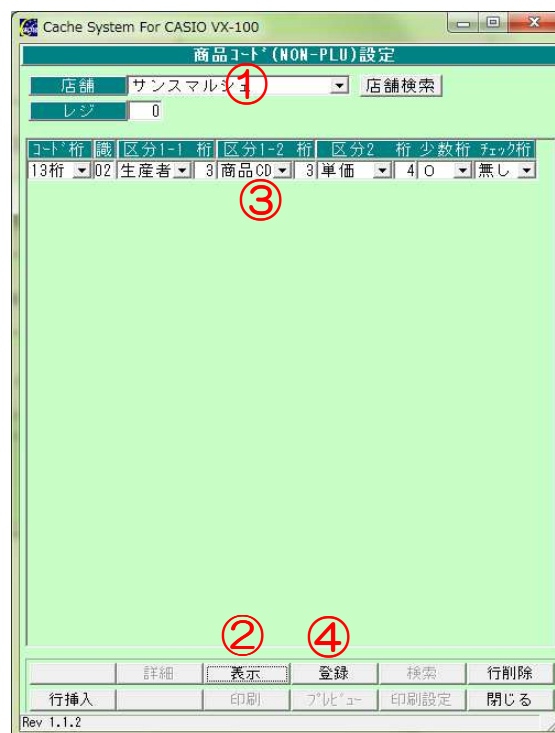
価格 : 150 円の場合



0210100101501

<基本入力>

メインメニュー[基本情報設定]の **NON-PLU 登録** をクリックします



NON-PLU 登録画面

- ①対象店舗を選択します
- ② **表示** ボタンをクリックし、行を表示します
- ③表示された行に、コードの形態を設定します
- ④ **登録** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
店舗	必須	—	ドロップダウン(▼)から選択します
レジ	必須	—	レジ番号を設定します
コード桁	—	13 桁	禁止・13 桁・8 桁から選択します
識	—	—	識別コードを設定します

区分 1-1	—	生産者	未設定・生産者・商品 CD から選択します
桁	必須	2	区分 1-1 の桁数を設定します
区分 1-2	—	商品 CD	未設定・生産者・商品 CD から選択します
桁	必須	3	区分 1-2 の桁数を設定します
区分 2	—	単価	単価・数量から選択します
桁	必須	5	区分 2 の桁数を設定します
小数桁	—	0	0・1・2・3 から選択します
チェック桁	—	無し	無し・ありから選択します

● コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
表示	登録済のデータを表示します
登録	登録処理を行います。
行削除	選択した行を削除します
行挿入	行を追加します
閉じる	NON-PLU 登録を終了し、画面を閉じます。

2-5.メール配信時間設定（オプション機能）

メール配信の基本情報を登録します

メインメニュー[基本情報設定]の「メール配信時間設定」をクリックします

メール配信設定画面

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
店舗	必須	—	店舗を指定します
メールタイトル	—	—	メールのタイトルを入力します
日付	必須	付加しない	送信日付を ・付加しない ・タイトルの先頭に付加する ・タイトルの後ろに付加する から選択します
時間	必須	付加しない	送信時間を ・付加しない ・タイトルの先頭に付加する ・タイトルの後ろに付加する から選択します
メール本文	必須	—	送信するメールの本文を入力します
署名	—	—	メールのフッタを入力します
時間	—	—	送信時間を入力します
備考	—	—	時間の備考を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
初期値に戻す	現在入力されている本文を削除し、初期値に戻します
行追加	送信時間の行を追加します
行削除	選択した送信時間の削除を行います

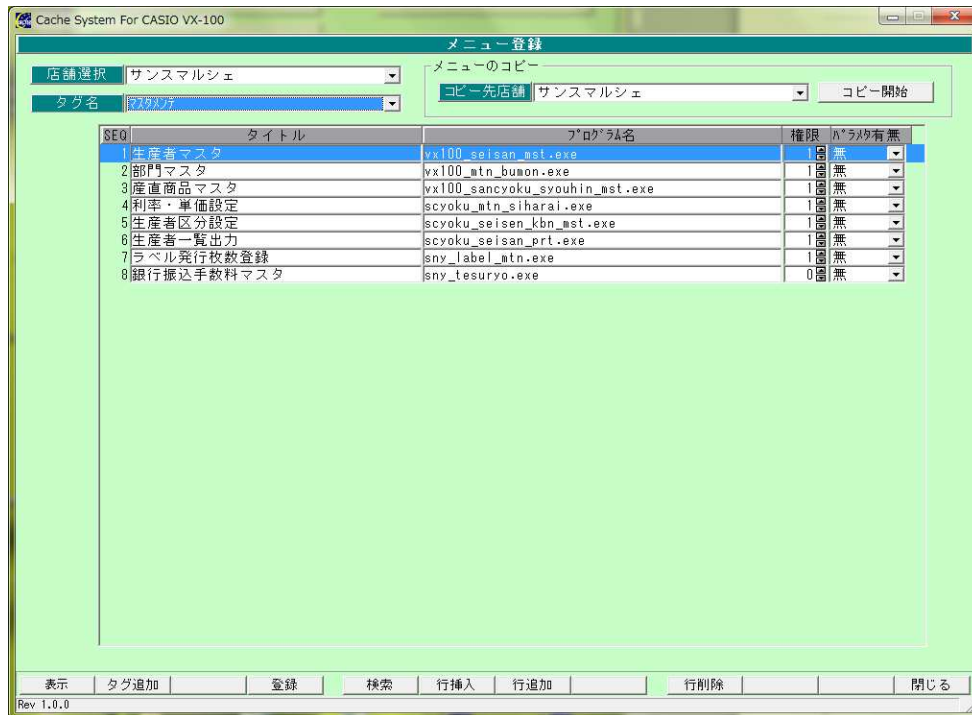
登録	入力された内容で登録を行います
閉じる	メール配信設定画面を終了し、画面を閉じます

2-6.メニューメンテナンス（※設定変更はしないでください）

メニューボタンにプログラムを割り付けます

また、担当者マスタで登録された権限で、プログラムの使用有無を設定します

メインメニュー[基本情報設定]の **メニューメンテナンス** をクリックします



メニューメンテナンス画面

3.前準備

3-1.利率・単価設定

生産者全体に対する利率の設定や、ラベル 1 枚当たりの発行単価を登録します
また、締め処理の対象期間を入力します

※生産者毎に手数料率が変わる場合は、『生産者区分設定』で設定します
※商品毎に手数料が変わる場合は、『産直商品マスタ』で設定します

<基本入力>

メインメニュー[マスタメンテ]の「利率・単価設定」をクリックします

利率・単価設定画面

—生産者に対する一律の手数料率を入力します—

- ①売上金額に対する利率を入力します
- ②ラベル 1 枚当たりの金額を入力します

—手数料計算を行う売上期間を入力します—

- ③「行追加」をクリックします
- ④利率計算を行う期間の「名称」「集計開始日」「集計終了日」を入力します

例		集計開始日		集計終了日	
集計日が前月 21 日～当月 20 日までの場合		前月	21	当月	20
集計日 2 度あり、 当月 1～15 日、16～31 日の場合	1 行目	当月	1	当月	15
	2 行目	当月	16	当月	31

- ⑤「設定更新」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●一覧入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
利率	必須	0%	売上金額に対する利率を入力します 生産者全員に対し、同じ利率になります
小数点以下	必須	四捨五入	ドロップダウン(▼)をクリックし『切り上げ』 『切り捨て』『四捨五入』から選択します
発行枚数単価	必須	¥0	1枚あたりのラベル発行単価を入力します
小数点以下	必須	四捨五入	ドロップダウン(▼)をクリックし『切り上げ』 『切り捨て』『四捨五入』から選択します
手数料 (※現在未使用)	必須	0%	会員の手数料率を入力します ここで入力した場合は、全員に対し 同じ手数料率で計算をします
小数点以下 (※現在未使用)	必須	四捨五入	ドロップダウン(▼)をクリックし『切り上げ』 『切り捨て』『四捨五入』から選択します
名称	必須	—	請求期間の名称を入力します
集計開始日	必須	—	ドロップダウン(▼)をクリックし『当月』『前月』 『前々月』から選択します 空欄に開始日を入力します
集計最終日	必須	—	ドロップダウン(▼)をクリックし『当月』『前月』 『前々月』から選択します 空欄に終了日を入力します
備考	—	—	備考を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

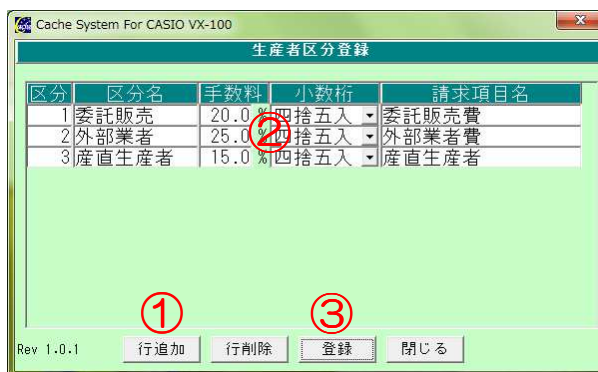
処理名	処理内容
行追加	行を追加します
行削除	選択した行を削除します
設定更新	入力した内容を設定又は更新します
閉じる	利率・単価設定画面を閉じます。

3-2.生産者区分設定

生産者毎に利率の設定を行います
 ここで設定した区分は『生産者マスタ』で紐づけます

<基本入力>

メインメニュー[マスタメンテ]の「生産者区分設定」をクリックします



生産者区分設定画面

- ① **行追加** ボタンをクリックし行を追加します
- ② 各項目を入力します
 - 「区分」 : 区分番号(通常、連番)を入力します
 - 「区分名」 : 区分名を入力します
 - 「手数料」 : 売上金額に対する手数料率を入力します
 - 「小数桁」 : 手数料率の端数処理を選択します
 - 「請求項目名」 : 生産者へ出力する帳票の手数料のタイトルを入力します
- ③ **登録** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●一覧入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
区分	必須	—	区分番号を入力します
区分名	必須	—	生産者区分名称を入力します
手数料	必須	—	生産者区分毎の手数料率を入力します
小数桁	必須	四捨五入	ドロップダウン(▼)をクリックし『切上げ』『切捨て』『四捨五入』から選択します
請求項目名	必須	—	請求書に表示する名称を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
行追加	行を追加します
行削除	選択した行を削除します
登録	入力した内容を登録します
閉じる	生産者区分設定画面を閉じます。

3-3.銀行振込手数料マスタ

銀行の振込金額に応じた振込手数料を登録します
振込手数料を生産者に請求する場合のみ登録します

<基本入力>

メインメニュー[マスタメンテ]の「銀行振込手数料マスタ」をクリックします

銀行振込手数料マスタ画面

①銀行番号を入力し、銀行名を入力します

*振込金額や手数料を変更する場合は「検索」ボタンをクリックし、対象の銀行を表示します

②「行追加」ボタンをクリックし行を追加します

③振り込み金額と金額に応じた手数料金額を入力します

④「登録」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●一覧入力項目

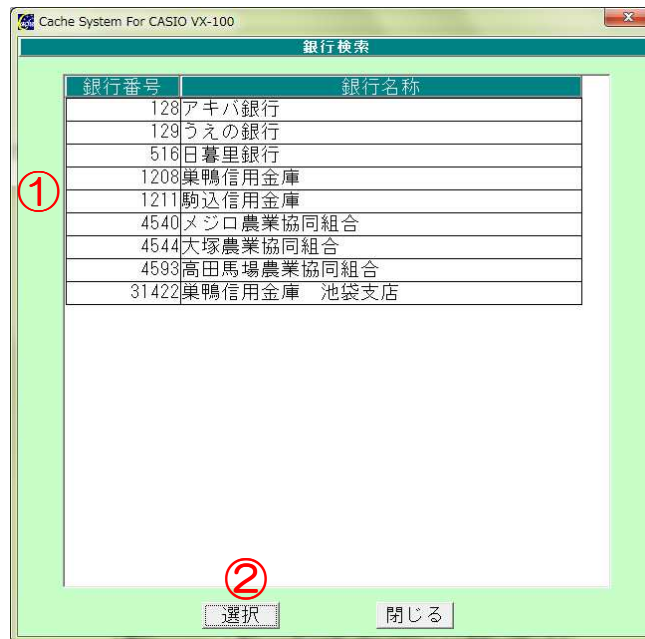
項目名	入力有無	初期値	入力内容
銀行番号	必須	—	銀行番号を入力します
銀行名	必須	—	銀行名称を入力します
振り込み金額	必須	—	振込金額の範囲を入力します
手数料	必須	—	振込金額毎の手数料を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
検索	登録された銀行を検索します
行追加	新しく行の追加を行います
行削除	行の削除を行います
削除	表示されている銀行の手数料情報を削除します
登録	入力した内容で登録を行います。
閉じる	銀行振込手数料マスタ画面を閉じます。

3-3-1.検索画面

銀行振込手数料マスタの **検索** をクリックします



銀行検索画面

①一覧が表示されるので、対象の銀行を選択します

② **選択** ボタンをクリックします

「銀行振込手数料」画面に戻ります

<検索画面の入力項目・ボタン一覧>

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
選択	選択した銀行を銀行振込手数料マスタ画面に反映します
閉じる	銀行検索画面を閉じます

3-4.商品グループマスタ

部門に紐づく商品グループマスタ(大分類)の登録をします

商品グループマスタの登録には、画面から登録する方法とCSVファイルから登録する方法があります

※本システムでは、商品グループ単位での集計はありません

また、レジへの送信も行いません

3-4-1.画面から登録する場合

画面を開き、1行ずつ登録を行います

メインメニュー[マスタメンテ]の「商品グループマスタ」をクリックします

商品グループマスタ登録画面

- ①店舗コードを指定します
- ②レジNoを指定します(通常0 全レジ共通)
- ③「行挿入」ボタンで行を追加します
- ④追加された行に「商品グループコード」「商品グループ名」「備考」を入力します
- ⑤入力が完了したら「登録」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●一覧入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
削除	—	非対象	『非対象』『対象』から選択します
商品グループコード	必須	—	商品グループコードを入力します
商品グループ名	—	—	商品グループ名を入力します
備考	—	—	備考を入力します

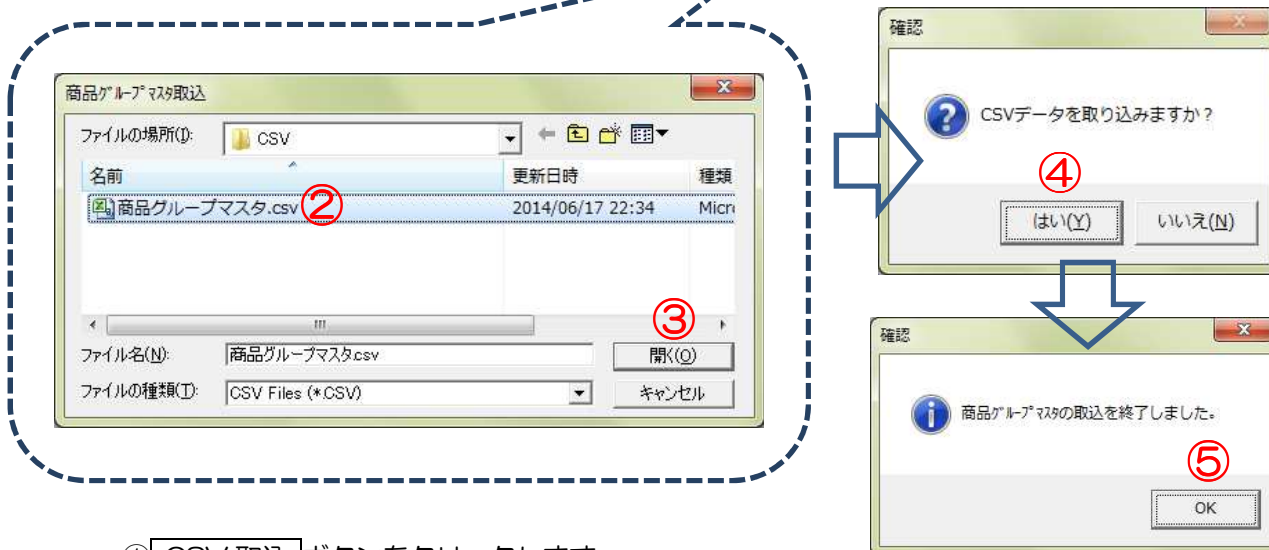
●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
全削除対象	全行を『対象』にします
全削除非対象	全行を『対象』から『非対象』にします
行削除	削除欄で対象となっている行を削除します
行挿入	新しく行を追加します
CSV 出力	表示されている商品グループマスター一覧を CSV 出力します
CSV 取込	指定フォーマットで作成された商品グループマスター CSV ファイルを取込みます
登録	商品グループマスター登録を行います
閉じる	商品グループマスターを終了し、画面を閉じます

3-4-2.CSV データから取込み

CSV (EXCEL のカンマ区切り形式) ファイルから、一括でデータの登録ができます

メインメニュー[マスタメンテ]の **商品グループマスタ** をクリックします



① **CSV 取込** ボタンをクリックします

②商品グループマスタ取込画面が表示されますので対象のファイルを選択します

③ **開く** ボタンをクリックします

④確認メッセージが表示されます。 **はい** ボタンをクリックします

⑤終了メッセージが表示されます。 **OK** ボタンをクリックします

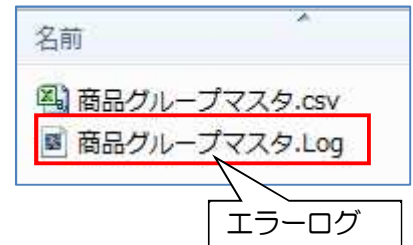
<確認方法>

対象の店舗コード、レジNo を選択すると、登録されている一覧が表示されます
取り込んだ内容が正しく登録されているか、確認してください



3-4-3.エラー時の処理

エラーが発生した場合、以下のメッセージが表示され、エラーログが作成されます。
エラーログは取込に使用した CSV ファイルと同じフォルダ内に作成されます。
エラーログの内容を確認し、CSV ファイルを訂正した後、再度取込を行って下さい。



3-4-4.CSV フォーマット

商品グループマスタ CSV ファイルのレイアウトは、以下のような並びになっています。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
レコード 識別	店舗 コード	レジ No	商品グループ 番号	商品グループ名	備考	データ タイプ

3-5.部門マスタ登録

商品に紐づく部門(分類)の登録をします

部門マスタの登録には、画面から登録する方法とCSVファイルから登録する方法があります

3-5-1.画面から登録する場合

画面を開き、1行ずつ登録を行います

メインメニュー[マスタメンテ]の「部門マスタ」をクリックします

部門マスタ登録画面

- ①店舗コードを指定します
- ②レジNoを指定します(通常0 全レジ共通)
- ③「行挿入」ボタンで行を追加します
- ④追加された行に「部門コード」「部門名」を入力し「商品グループ番号」を選択します
- ⑤入力が完了したら「登録」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●一覧入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
削除	—	非対象	『非対象』『対象』から選択します
部門コード	必須	—	部門コードを入力します
部門名	—	—	部門名を入力します
商品グループ番号	必須	グループ01	分類分けをする場合に使用します ただし、本システムでは商品グループ単位での集計はできません
備考	—	—	備考を入力します

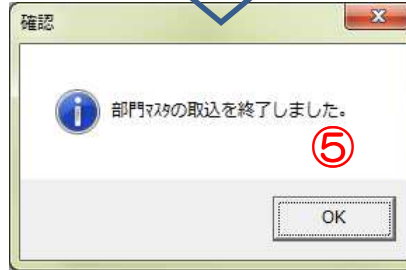
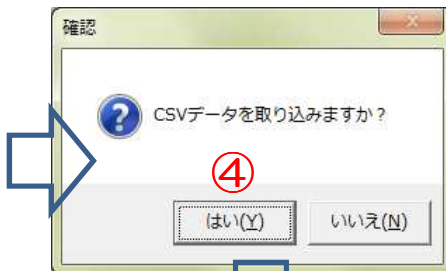
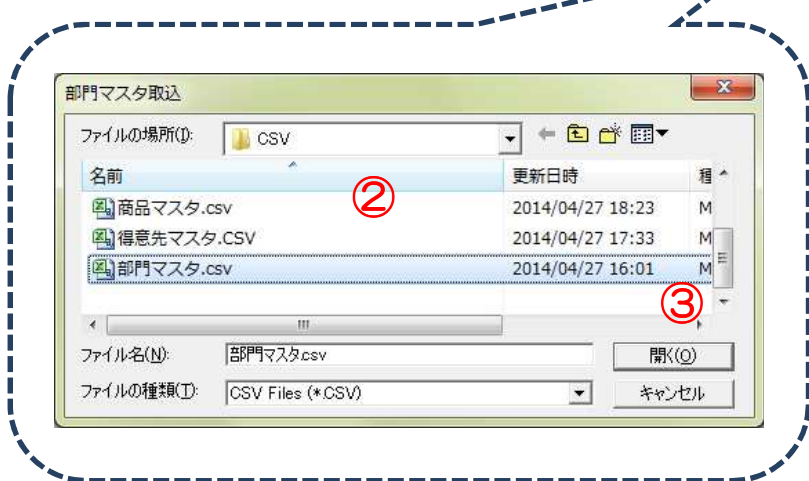
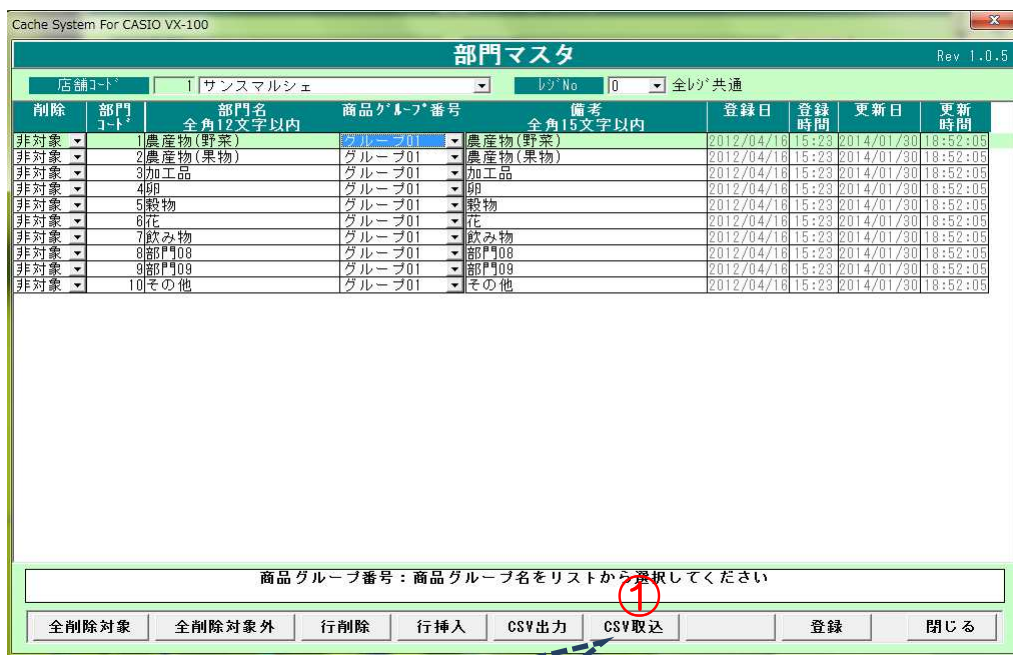
●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
全削除対象	全行を『対象』にします
全削除非対象	全行を『対象』から『非対象』にします
行削除	削除欄で対象となっている行を削除します ※本システムから削除を行っても、レジには反映されません 不要な部門は、レジで削除を行ってください
行挿入	新しく行を追加します
CSV 出力	表示されている部門マスター一覧を CSV 出力します
CSV 取込	指定フォーマットで作成された部門マスタ CSV ファイルを取込みます
登録	部門マスタ登録を行います
閉じる	部門マスタを終了し、画面を閉じます

3-5-2.CSV データから取込み

CSV (EXCEL のカンマ区切り形式) ファイルから、一括でデータの登録ができます

メインメニュー[マスタメンテ]の **部門マスタ** をクリックします



② **CSV 取込** ボタンをクリックします

②部門マスタ取込画面が表示されますので対象のファイルを選択します

③ **開く** ボタンをクリックします

④確認メッセージが表示されます。 **はい** ボタンをクリックします

⑤終了メッセージが表示されます。 **OK** ボタンをクリックします

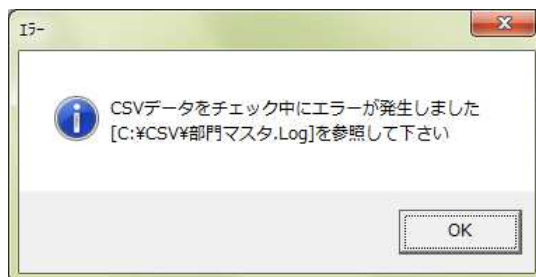
<確認方法>

対象の店舗コード、レジNo を選択すると、登録されている一覧が表示されます
取り込んだ内容が正しく登録されているか、確認してください



3-5-3.エラー時の処理

エラーが発生した場合、以下のメッセージが表示され、エラーログが作成されます。
エラーログは取込に使用した CSV ファイルと同じフォルダ内に作成されます。
エラーログの内容を確認し、CSV ファイルを訂正した後、再度取込を行って下さい。



3-5-4.CSV フォーマット

部門マスタ CSV ファイルのレイアウトは、以下のような並びになっています。

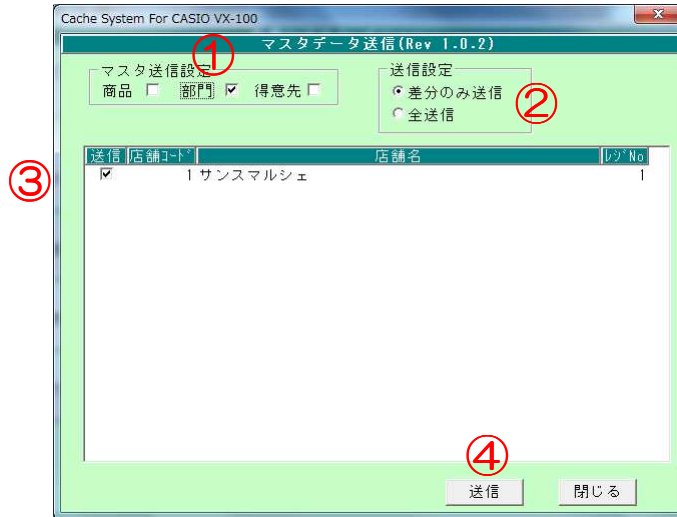
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
レコード 識別	店舗 コード	レジ No	部門 コード	部門名	商品グループ 番号	備考	データ タイプ

3-6.部門マスタ送信

レジへ登録した部門マスタを送信します

<基本入力>

メインメニュー[レジスタ送受信]の **マスタ送信** をクリックします



マスタ送信画面

- ①「部門」にチェックをつけます
- ②送信設定を選択します
 「差分のみ送信」：前回送信後に追加・変更された商品のみ送信します
 「全送信」：全件送信します
- ③送信する店舗・レジにチェックをつけます
- ④ **送信** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
マスタ送信設定	必須	—	『部門』にチェックを付けます
送信条件	—	差分のみ送信	『差分のみ送信』・『全データ送信』から選択します
送信	—	—	部門マスタを送信する店舗・レジにチェックをつけます

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
送信	選択された店舗の部門マスタを送信します
終了	マスタ送信を終了し、画面を閉じます

3-7.産直商品マスタ

野菜や果物の商品名を登録します

<基本入力>

メインメニュー[マスタメンテ]の「産直商品マスタ」をクリックします

産直商品マスタ登録画面

- ① 「行追加」ボタンをクリックし行を追加します
- ② 商品データを入力します
 - 「部門」 : 商品に紐づく分類を選択します
 - 「商品コード」 : 商品コードを入力します
 - 「商品名」 : 商品名称を入力します
 - 「商品名カナ」 : 商品名のフリガナを入力します。検索の際に使用します
 - 「消費税」 : レジで使用する商品の税区分を選択します
 - 「グループ」 : 部門とは別に分類するコードを入力します
 - 「売上」 : 商品に対して手数料計算をする場合、手数料率を入力します
- ③ 「登録」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタンの説明>

●入力項目(検索用)

項目名	入力有無	入力内容
部門	－	ドロップダウン(▼)より選択します
商品コード	－	入力した商品コードで該当データを検索します
商品名	－	入力した商品名称で該当データを検索します
商品名(カナ)	－	入力したカナ名称で該当データを検索します

●一覧入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
部門	－	－	ドロップダウン(▼)より選択します
商品コード	必須	－	3桁の商品コードを入力します
商品名	－	－	商品名を入力します
商品名(カナ)	－	－	商品のカナ名称を入力します
消費税	－	内税	内税・外税・非課税から選択します
グループ	－	1	グループ番号を入力します
売上	－	－	売上に対する手数料(%)を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
行追加	行を追加します
行削除	選択した行を削除します
登録	商品マスタ登録を行います
印刷	表示中の画面印刷を行います
設定	プリンタの設定を行います
閉じる	産直商品マスタ登録を終了し、画面を閉じます

3-8.生産者マスタ

生産者の情報を登録します
手数料率や取扱う商品の選択をします

<基本入力>

メインメニュー[マスタメンテ]の「生産者マスタ」をクリックします

Cache System For CASIO VX-100

生産者データ登録 (Rev 2.0.1 VX)

コード 02 - ① 1 修正

基本情報 | 振込先情報

カナ サンス直売所

名称 サンス直売所 産地名 東京市 ③

〒 101-0052 生産者区分 委託販売 ④

住所 東京都千代田区神田小川町1-8-5
金石舎ビル6F

TEL 999-663-3158 FAX 03-3251-4484 お知らせメールを受け取る

E-Mail sense_marche@mail.co.jp メール配信時間設定

取り扱い商品

部門名 全て 商品名 生産者コードを印字しない

タイトルセット 部門名 商品名 セットしない 表示条件

産地セット 産地をセットする 産地をセットしない 全データ表示

部門名	商品名	商品単価	産地	タイトル
<input checked="" type="checkbox"/> 農産物(野菜)	アスパラガス	0	東京産	アスパラガス
<input checked="" type="checkbox"/> 農産物(野菜)	インゲン	0	東京産	インゲン
<input type="checkbox"/> 農産物(野菜)	枝豆	0		
<input checked="" type="checkbox"/> 農産物(野菜)	オクラ	0	東京産	オクラ
<input type="checkbox"/> 農産物(野菜)	かき菜	0		
<input type="checkbox"/> 農産物(野菜)	カリフラワー	0		
<input type="checkbox"/> 農産物(野菜)	ミニフラワー	0		
<input type="checkbox"/> 農産物(野菜)	絹サヤ	0		

[取り扱い対象商品数] 56 全選択 全解除

検索 検索コード JAN商品 登録 生産削除 印刷 プレビュー 印刷設定 閉じる

生産者マスタ登録画面(基本情報)

- ①コード欄に生産者のコードを入力します
コード横が「新規」と表示される場合は、新規登録になります
コード横が「修正」と表示される場合は、生産者情報が表示されます

—基本情報—

- ②生産者名を入力します
カナは、名称を入力すると自動的に入ります
- ③ラベルに産地名を印字する場合は、産地名を入力します
- ④生産者区分(手数料率)を選択します。
『生産者区分設定』で登録された一覧から選択します
- ⑤取扱商品にチェックを付けます
「部門名」 : 選択した部門に紐づく商品のみ表示されます
「タイトルセット」 : ラベルに印字するタイトルを
「部門名」「商品名」「セットしない」から選択します
「タイトル」の名称は、変更ができます
「産地セット」 : ラベルに産地のセットを「する」「しない」を選択します
「産地」の名称は、変更ができます

→続けて、振込先情報を入力します。〔振込先情報〕タブをクリックします

生産者マスタ登録画面(振込先情報)

一振込先情報一(振込手数料計算をされる場合は、入力してください)

⑥振込先情報を入力します

- 「銀行名」 : 銀行番号、銀行名を入力します
「銀行振込手数料マスタ」に銀行毎の振込手数料が登録されている場合は、銀行コードを入力した際に、銀行名が表示されます
- 「支店名」 : 支店番号、支店名を入力します
- 「口座コード」 : 口座種類を選択、コードを入力します
- 「口座名(カナ)」 : 口座名カナを入力します
- 「口座名」 : 口座名を入力します
- 「預金者名」 : 預金者名を入力します

⑦ **登録** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

● 入力項目(基本情報)

項目名	入力有無	入力内容
生産者コード	必須	生産者コードを入力します
カナ	自動	生産者名称を入力すると自動で挿入されます
名称	必須	生産者登録名称を入力します
産地名	—	ラベルに印刷する産地を入力します
〒	—	郵便番号を入力します
生産者区分	必須	生産者の区分を入力します *「生産者区分設定」で生産者区分の登録が必要です
住所	—	住所を入力します
TEL	—	電話番号を入力します
FAX	—	FAX 番号を入力します
E-Mail	—	メールアドレスを入力します(※メール配信機能はオプションです)

●入力項目(振込先情報)

振込先情報は『精算一覧表』の振込印刷ボタンをクリック時の出力情報です

項目名	入力有無	入力内容
銀行名(コード)	—	金融機関コードを入力します *「銀行振込手数料マスタ」で銀行の登録が必要です
銀行名(名称)	—	銀行コードを入力すると自動で挿入されます 名称が表示されない場合は、新規で登録します
支店(コード)	—	支店コードを入力します
支店(名称)	—	支店名称を入力します
口座(種別)	—	『普通』 『当座』 をドロップダウンより選択します
口座(コード)	—	口座コードを入力します
口座名(カナ)	—	口座名をカナにて入力します
口座名	—	口座名を漢字にて入力します
預金者名	—	預金者名を漢字にて入力します

●入力項目(取り扱い商品設定)

項目名	入力有無	入力内容
部門名	—	ドロップダウンで選択した部門に該当する商品のみ 一覧に表示します
商品名	—	ドロップダウンで検索する項目を選択します 商品名・・・商品名称から検索します カナ・・・カナ名称から検索します
商品名印字 有無	—	チェック有・・・レシートに生産者コードを印字します チェック無・・・レシートに生産者コードの印字をしません
タイトルセット	—	バーコードタイトルにセット方法を下記より選択します 部門名・・・部門名を印刷する 商品名・・・商品名を印刷する セットしない・・・セットしない
産地セット	—	バーコード産地にセット方法を下記より選択します 産地をセットする・・・『基本情報』の産地名をセット 産地セットしない・・・セットしない
表示条件	—	全データ表示・・・マスタに存在する商品を全て一覧に表示します 選択済みのみ・・・生産者が取り扱いを指定している 商品のみ一覧表示します
チェック	△	生産者が取り扱う商品に対し、チェックをセットします
部門名	—	商品マスタに設定されている部門名を表示します
商品名	—	商品マスタに設定されている商品名を表示します
商品単価	△	単価が確定している場合は単価を入力します
産地	△	バーコードに産地を印刷する場合に入力します
タイトル	△	バーコードに商品タイトルを印刷する場合に入力します

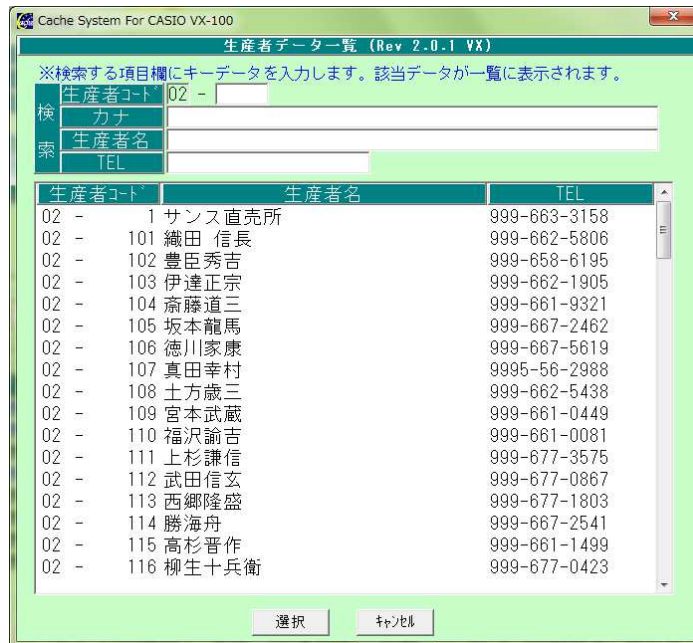
●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
検索	生産者データ一覧から生産者を検索することができます
バーコード	選択されている商品のバーコードを表示・印刷します
JAN 商品	既に JAN コードをお持ちの生産者に JAN 商品の設定を行います
登録	生産者情報(JAN 商品含む)を登録します
生産削除	生産者情報(JAN 商品含む)を削除します
印刷	生産者情報・取扱商品を一覧形式で帳票出力します

プレビュー	印刷プレビューを表示します
印刷設定	プリンタ・出力用紙等の設定を行います。
閉じる	生産者マスタを終了し、画面を閉じます。

<生産者検索画面>

メインメニュー[マスタメンテ]の「生産者マスタ」の [検索] ボタンをクリックします



生産者データ一覧画面

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目(検索用)

項目名	入力有無	入力内容
生産者コード	—	検索を行う生産者コードを入力します
カナ	—	検索を行う「カナ名」を入力します
生産者名	—	検索を行う生産者登録名称を入力します
TEL	—	検索を行う電話番号を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
選択	選択した生産者を生産者データ登録画面に反映します
キャンセル	生産者データ一覧画面を閉じます。

<バーコード画面>

メインメニュー[マスタメンテ]の「生産者マスタ」→ [検索] ボタンをクリックします



バーコード画面

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	入力内容
商品単価	—	バーコード表示する金額を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
表示	入力された金額でバーコードのイメージを表示します
印刷	表示されているバーコードの印刷を行います
設定	プリンタ・出力用紙等の設定を行います。
閉じる	バーコード画面を閉じます。

<JAN 商品画面>

既にバーコードが存在する場合、こちらの画面で入力を行います

メインメニュー[マスタメンテ]の「生産者マスタ」の「JAN 商品」ボタンをクリックします

※登録は「生産者マスタ」画面で行ってください

JAN 商品登録一覧画面

<入力項目・ボタン一覧>

● 入力項目(検索)

項目名	入力有無	入力内容
JAN コード	—	ドロップダウンで検索する項目を選択します JAN コード・・・商品コードから検索します カナ名・・・カナ名称から検索します
単価	—	検索する単価指定範囲をします
部門名	—	ドロップダウンで選択した部門に該当する商品のみ一覧に表示します

● 一覧入力項目(一覧)

項目名	入力有無	初期値	入力内容
使用(チェック)	—	—	未使用の時はチェックを外します (一覧から削除されますので、ご注意ください)
部門名	—	—	ドロップダウン(▼)より選択します
商品コード	必須	—	JAN 商品コードを入力します
商品名	—	—	商品名を入力します
単価	必須	—	単価を入力します
消費税	—	内税	内税・外税・非課税から選択します
グループ	—	1	グループ番号を入力します
売上	—	0	売上に対する手数料(%)を入力します
商品カナ名称	—	自動	商品名入力時に自動で反映

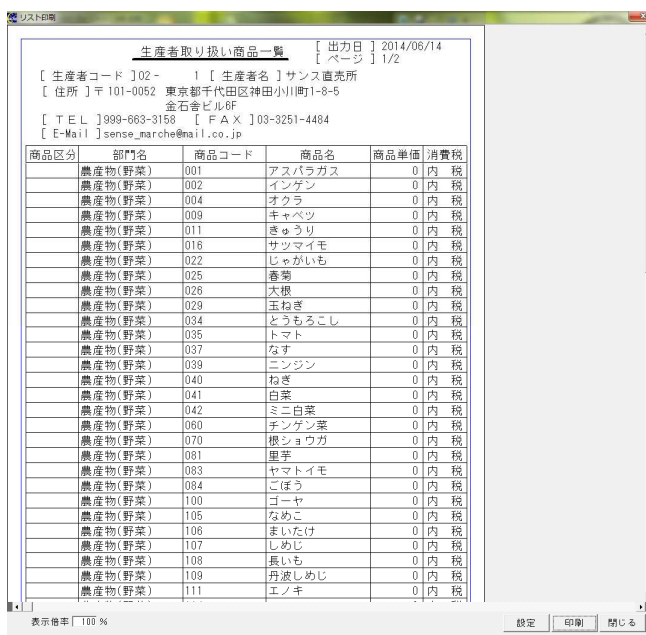
●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
CSV 取込	指定フォーマットで作成された CSV を取込みます
全て使用	一覧の全ての「使用」にチェックをつけます
全て未使用	一覧の「使用」についているチェックを全て外します
行追加	行を追加します
行削除	選択した行を削除します
検索リセット	検索条件をクリアします
閉じる	JAN 商品登録一覧画面を閉じます。

3-9.生産者一覧出力

登録されている生産者の一覧を印刷します

メインメニュー[マスタメンテ]の **生産者一覧出力** をクリックします



生産者帳票出力画面

<入力項目・ボタン一覧>

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
設定	プリンタ・出力用紙等の設定を行います
印刷	印刷を実行します
閉じる	生産者帳票出力を終了し、画面を閉じます

4.日常業務

4-1.開店前の処理

4-1-1.生産者の取り扱う商品を選択します

取扱商品が増えた時や生産者別に商品名称を変更したい場合に生産者情報を修正します

部門名	商品名	商品単価	産地	タイトル
<input checked="" type="checkbox"/>	農産物(野菜) アスパラガス	0	東京産	アスパラガス
<input checked="" type="checkbox"/>	農産物(野菜) インゲン	0	東京産	インゲン
<input type="checkbox"/>	農産物(野菜) 枝豆	0		
<input checked="" type="checkbox"/>	農産物(野菜) オクラ	0	東京産	オクラ
<input type="checkbox"/>	農産物(野菜) かき菜	0		
<input type="checkbox"/>	農産物(野菜) カリフラワー	0		
<input type="checkbox"/>	農産物(野菜) ミカドフラワー	0		
<input type="checkbox"/>	農産物(野菜) 絹サヤ	0		

生産者マスタ登録画面(基本情報)

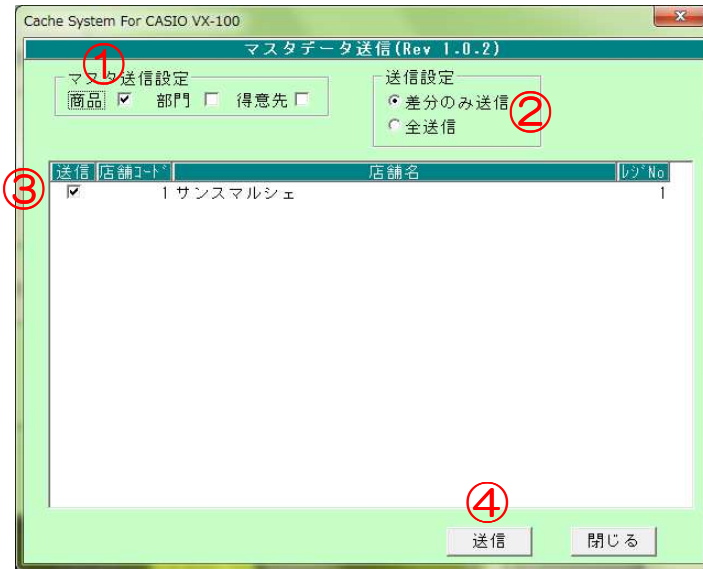
- ①コード欄に修正する生産者のコードを入力、
または「検索」ボタンをクリックし、一覧より生産者を選択します
- ②取り扱う商品にチェックを付けます
ラベルの産地名や商品名を変更する場合は、それぞれ「産地」「タイトル」を修正します
- ③「登録」ボタンをクリックします

4-1-2.レジへ送信します

生産者マスタで追加した商品をレジへ送信します

<基本入力>

メインメニュー[レジスタ送受信]の **マスタ送信** をクリックします



マスタ送信画面

- ①「商品」にチェックをつけます
- ②送信設定を選択します
 「差分のみ送信」：前回送信後に追加・変更された商品のみ送信します
 「全送信」：前件送信します
- ③送信する店舗・レジにチェックをつけます
- ④ **送信** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
マスタ送信設定	必須	—	『商品』にチェックを付けます
送信条件	—	差分のみ送信	『差分のみ送信』・『全データ送信』から選択します
送信	—	—	商品マスタを送信する店舗・レジにチェックをつけます

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
送信	選択された店舗に商品マスタを送信します
終了	マスタ送信を終了し、画面を閉じます

4-1-3.ラベルを印刷します

商品に貼るラベルの印刷を行います

<基本入力>

メインメニュー[日次業務]の **ラベル発行** をクリックします

Cache System For CASIO VX-100

ラベル発行

生産日 2014年10月14日 出力する 出力しない

生産者コード 02-101 生産者名 織田 信長

用紙 [産直] 開始行 1 開始列 1

部門名	商品名	タイトル	単価	数
農産物(野菜)	アスパラガス	アスパラガス	100	1
農産物(野菜)	枝豆	枝豆	0	0
農産物(野菜)	オクラ	オクラ	0	0
農産物(野菜)	じゃがいも	じゃがいも	0	0
農産物(野菜)	玉ねぎ	玉ねぎ	0	0
農産物(野菜)	なす	なす	0	0
農産物(野菜)	ニンジン	ニンジン	0	0

合計出力枚数 1

印刷設定 数量クリア 印刷 プレビュー 設定 閉じる

Rev. 1.0.128

ラベル発行画面

- ①生産者コードにラベル印刷を行う生産者コードを入力します

コード入力後、**ENTER** ボタンを押下すると、対象の商品一覧が表示されます

- ②「用紙」を選択します
- ③単価、枚数を入力します

- ④ **印刷** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
生産日	—	画面表示日時	生産日を設定します
出力設定	—	出力する	出力する・出力しないから選択します
生産者コード	必須	—	ラベルを発行する生産者コードを入力します
用紙	—	前回フォーマット	ラベルのフォーマットを設定します
開始行	—	1	用紙の開始行を入力します
開始列	—	1	用紙の開始列を入力します
単価	—	—	商品の単価を入力します
数	—	—	ラベル発行枚数を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
印刷設定	ラベルの印刷設定を印刷設定画面で行います
数量クリア	一覧の数を0にします
印刷	設定した内容でラベル印刷を行います
プレビュー	印刷プレビューを表示します
設定	プリンタ設定を行います
閉じる	ラベル発行を終了し、画面を閉じます



印刷設定画面

<印刷設定画面 入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
種別 No	必須	1	印刷種別 No を入力します
出力形式	必須	バーコード	ドロップダウン(▼)をクリックし『全対象』『バーコード』『送り状』から選択します
フォーマット	必須	ラベル発行の「用紙」	ドロップダウン(▼)をクリックしフォーマット一覧から対象のフォーマットを選択します
列数	—	5	ラベルの列数を設定します
行数	—	13	ラベルの行数を設定します
列間隔	—	0.500	ラベルの列間隔を設定します
行間隔	—	0.500	ラベルの行間隔を設定します
ラベル高さ	—	3.500	ラベルの高さを設定します
ラベルの幅	—	3.500	ラベルの幅を設定します
印刷方法	—	自動	『手差し』『自動』から印刷方法を設定します
出力方向	—	横	『縦(上⇒下)』『横(左⇒右)』から出力方向を設定します
文書名	—	産直ラベル 1	印刷する文書名を設定します
用紙サイズ	—	デフォルト	用紙サイズ を選択します
給紙方法	—	デフォルト	給紙方法を選択します
用紙の向き	—	デフォルト	デフォルト・横・縦から選択します
印刷方向	—	デフォルト	デフォルト・横・縦から選択します
用紙余白	—	0.000	左右上下の余白を設定します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
形式設定	種別の登録を行います
登録	印刷設定を登録します
削除	設定内容を削除します
閉じる	印刷設定を終了し、画面を閉じます

4-1-4.ラベル発行枚数登録

プリンタの異常などで正常に印刷できなかったラベルの枚数を修正します

<基本入力>

メインメニュー[マスタメンテ]の「ラベル発行枚数登録」をクリックします



ラベル発行枚数登録画面

- ①出力日の範囲を入力します
- ②生産者コードを入力します
- ③一覧が表示されます
一覧の枚数を修正します
- ④「登録」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

処理名	処理内容
出力日	ラベル印刷を行った日付範囲を入力します
生産者コード	修正を行う生産者コードを入力します コード入力後、対象の一覧が表示されます
日付	日付の修正をし「登録」ボタンをクリックします
枚数	枚数の修正をし「登録」ボタンをクリックします

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
検索	生産者の検索を行います
行追加	新しく行の追加を行います
行削除	選択した行の削除を行います
登録	入力したものの登録を行います

印刷	表示されている一覧を印刷します
印刷設定	プリンタ・出力用紙等の設定を行います
閉じる	ラベル発行枚数登録画面を閉じます

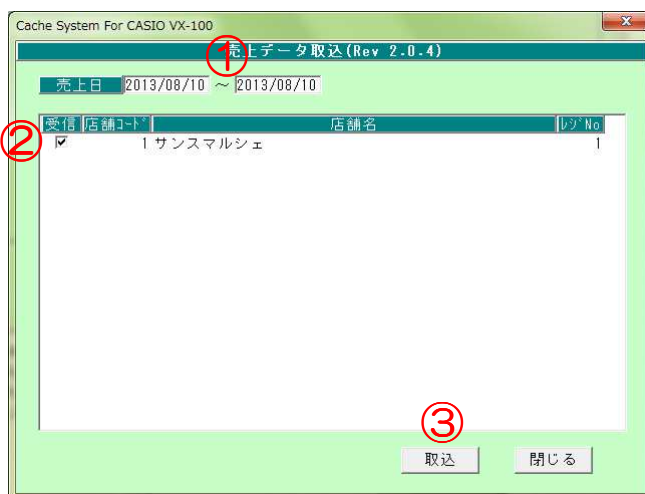
4-2.閉店後の処理

4-2-1.売上データを受信します

レジから売上データを受信します

<基本入力>

メインメニュー[レジスタ送受信]の「売上データ受信」をクリックします



売上データ受信画面

- ① 受信する売上期間範囲を入力します (※受信できる範囲は、受信する日から 1 か月前までです)
- ② 受信対象のレジにチェックを付けます
- ③ 「取込」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
売上日	必須	システム日付	受信する売上日付範囲を指定します ※1 ヶ月以上前の日付は 入力しないでください
受信	—	—	売上データを受信する店舗・レジにチェックを つけます

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
取込	選択された店舗の売上データを受信します
閉じる	売上データ受信を終了し、画面を閉じます。

4-2-2.売上データの確認をします

受信した売上データの確認をします

いくつかの方法で確認が取れます

4-2-2-1.売上一覧

売上一覧の表示・印刷を行います

<基本入力>

メインメニュー[日次業務]の **売上一覧印刷** をクリックします

売上日	生産者	部門	商品名	単価	数量	金額
13/08/01	サンス直売所	農産物(野菜)	キャベツ	85	1	85
13/08/01	サンス直売所	農産物(果物)	桃	298	10	2,980
13/08/01	サンス直売所	農産物(果物)	ぶどう	328	2	656
13/08/01	サンス直売所	加工品	あずき氷	80	6	480
13/08/01	サンス直売所	加工品	イチゴソフト氷	80	3	240
13/08/01	サンス直売所	加工品	チョコカ	80	1	80
13/08/01	サンス直売所	加工品	ソフローム	120	3	360
13/08/01	サンス直売所	加工品	とうきびカ	120	1	120
13/08/01	サンス直売所	飲み物	紙1日分の野菜	105	2	210
13/08/01	サンス直売所	飲み物	紙充実野菜200	105	1	105
13/08/01	サンス直売所	飲み物	PET緑茶500ml	126	2	252
13/08/01	サンス直売所	飲み物	ファミンティー	126	2	252
13/08/01	サンス直売所	飲み物	PET朝のYoo	147	1	147
13/08/01	豊臣秀吉	農産物(野菜)	ニラ	85	2	170
13/08/01	斎藤道三	農産物(野菜)	小松菜	110	1	110
13/08/01	宮本武蔵	農産物(野菜)	トマト	293	6	1,758
13/08/01	宮本武蔵	農産物(野菜)	わけありトマト	154	2	308
13/08/01	西郷隆盛	農産物(野菜)	キャベツ	150	11	1,650
13/08/01	勝海舟	農産物(野菜)	ミニ白菜	120	1	60
13/08/01	島津 斉彬	農産物(野菜)	大根	140	2	280
13/08/01	マイケルジャクソン	農産物(野菜)	レタス	154	5	770
合計金額						29,995 -

売上一覧印刷画面

①売上範囲を入力します

② **表示** ボタンをクリックします

③合計金額がレジと合っているか確認します

<<金額がレジと合わない場合>>

- ・部門売上をした
- ・商品の税区分が外税(ソフトでは、消費税分が表示されません)
- ・精算後に売上があった
- ・小計値引き、割引を行った

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
期間	必須	画面表示日	売上一覧の期間設定を行います。
生産者コード	必須	—	生産者コードの範囲設定を行います。
集計方法	必須	売上日単位 に出力する	集計方法を『売上日単位に出力する』 『商品単位に出力する』より選択します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
検索	生産者の検索を行います
表示	売上明細を表示します
CSV 出力	表示されている一覧を CSV 形式で出力します
印刷	表示された一覧を印刷します
プレビュー	印刷イメージを表示します
印刷設定	プリンタ設定を行います。
閉じる	売上一覧印刷を終了し、画面を閉じます。

4-2-2-2.売上月報総括表

生産者毎、生産区分毎、部門毎の売上を表示・印刷します

<基本入力>

メインメニュー[日次業務]の「売上月報総括表」をクリックします

売上月報総括表画面

- ①売上範囲を入力します
- ②「読み込」ボタンをクリックします
- ③部門毎の合計がレジの部門毎の金額と合っているか確認します

<<金額がレジと合わない場合>>

- ・部門売上をした
- ・商品の税区分が外税(ソフトでは、消費税分が表示されません)
- ・精算後に売上があった
- ・小計値引き、割引を行った

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
売上日	必須	システム年月	表示する売上日付範囲を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

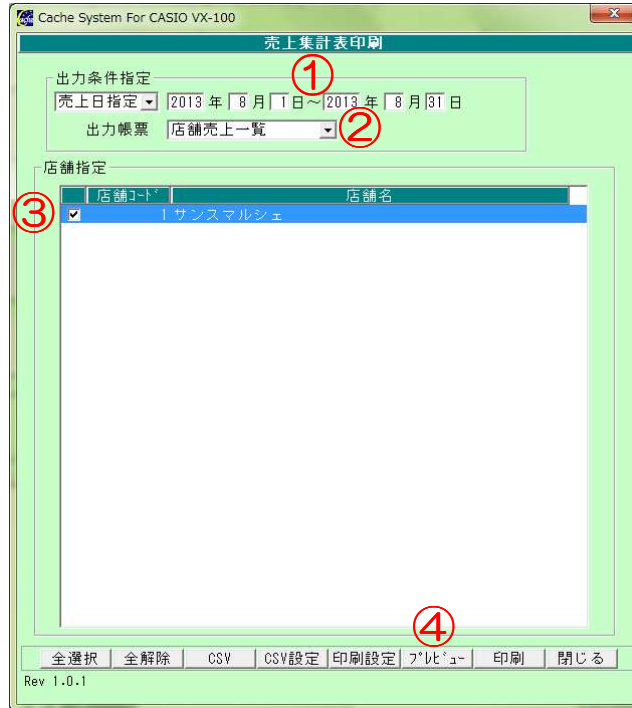
処理名	処理内容
読み込	入力された売上日付範囲の売上金額を表示します
印刷	売上月報総括表の印刷を行います
印刷設定	プリンタ・用紙等の設定を行います
閉じる	売上月報総括表を終了し、画面を閉じます

4-2-2-3.店舗別取引一覧

金種(現金・クレジット)別や総合計、内税小計、外税小計等の一覧を表示・印刷・CSV出力します

<基本入力>

メインメニュー[日次業務]の **店舗別取引一覧** をクリックします



店舗別取引一覧画面

- ①「売上日指定」を選択し、集計する売上範囲を入力します
- ②出力帳票の種類を選択します
 「店舗売上一覧」：店舗単位に集計した一覧を表示・印刷します
 「店舗・レジ売上一覧」：店舗・レジ単位に集計した一覧を表示・印刷します
- ③画面に表示させる場合は プレビュー ボタンをクリックします

印刷する場合は **印刷** ボタンをクリックします

※※店舗別売上集計一覧※※													出力日 [2014年08月16日]	
[集計期間] 売上日：2013年08月01日～2013年08月01日													ページ [1 / 1]	
店舗名(コード/名称)	総売上	現金	掛売	信用	券売	未支払金	客数	数量	取引数	内税	外税	内税小計	外税小計	非課税小計
1 サンスマルシェ	35,538	35,538	0	0	0	0	0	153	46	1,674	0	35,538	0	0
													[発行枚数累計]	

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
売上日/ 精算日指定	必須	売上日指定	ドロップダウン(▼)から『売上日指定』『精算日指定』を選択します
日付	必須	システム日付	売上/精算日付範囲を入力します
出力帳票	必須	店舗売上一覧	ドロップダウン(▼)から『店舗売上一覧』『店舗・レジ売上一覧』から選択します
店舗指定	必須	—	印刷する店舗にチェックを付けます

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
全選択	表示されている店舗を全て選択します
全解除	選択されている店舗の選択を全て外します
CSV	店舗別取引一覧を CSV 形式で出力します
CSV 設定	CSV 出力する場所を指定します
印刷設定	プリンタ・用紙等の設定を行います
プレビュー	選択された店舗の印刷イメージを表示します
印刷	選択された店舗の印刷を行います
閉じる	店舗別取引一覧を終了し、画面を閉じます

4-2-3.その他売上

4-2-3-1.売上順位表

部門別の商品単位や商品別の売上順位表を表示・印刷することができます

<基本入力>

メインメニュー[日次業務]の **売上順位表** をクリックします

売上順位表画面

- ①売上範囲を入力します
- ②集計方法を「部門単位」「商品単位」から選択します
- ③ **表示** ボタンをクリックします
- ④ **印刷** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
期間	必須	システム 年月日	表示・印刷する期間を入力します
生産者コード	任意	—	表示・印刷する生産者コードを入力します 入力しない場合は、全生産者が 対象になります
集計方法	必須	部門単位	表示・印刷する集計方法を選択します
順位表示方法	必須	金額順	表示・印刷する順位方法を選択します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
検索	生産者を検索します
表示	選択された期間・生産者の内容を画面に表示します
CSV 出力	表示されている順位一覧を CSV 形式で出力します
印刷	表示されている順位一覧の印刷を行います
印刷設定	プリンタ・用紙等の設定を行います
閉じる	売上順位表を終了し、画面を閉じます

4-2-3-2.直売所売上一覧

直売所が生産者に支払った集計表を印刷します

<基本入力>

メインメニュー[日次業務]の「直売所売上一覧」をクリックします

	数量	金額
① 売上金額		989,121
② ラベル発行	4,726	4,726
③ 委託料 + 経費		357,043
③内訳 (税抜き額)		340,041
③内訳 (消費税額)		17,002
④ 総支払額		627,352

※④総支払額 = ①売上金額 - (②ラベル発行 + ③委託料・経費)
※この表は直売所JAN商品売上を除いた金額を算出

直売所売上一覧画面

①精算した年月を入力します

②「印刷」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
精算年月	必須	システム日付	精算年月を入力します
期間	必須		ドロップダウン(▼)から選択します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
税設定	税率の設定をします ※初期値は『5%』になっておりますので、ご注意ください
印刷	表示されている一覧の印刷を行います
印刷設定	プリンタ・用紙等の設定を行います
閉じる	直売所売上一覧を終了し、画面を閉じます

4-2-3-3.JAN 商品売上一覧

指定した生産者の「JAN 商品」のみの売上一覧を表示します

<基本入力>

メインメニュー[日次業務]の「JAN 商品売上一覧」をクリックします



JAN 商品売上一覧画面

①売上期間を入力します

② **表示** ボタンをクリックします

③ **印刷** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

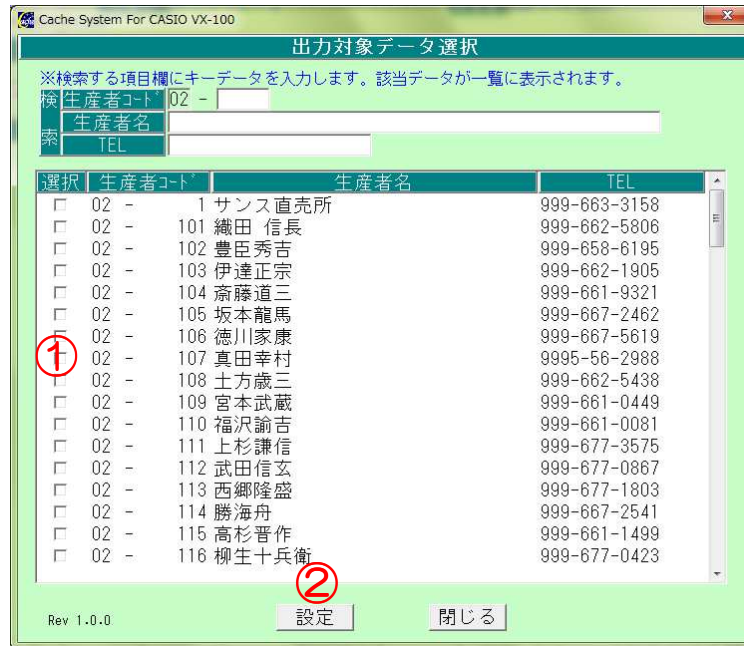
項目名	入力有無	初期値	入力内容
期間	必須	システム日付	表示・印刷した期間を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
設定	JAN 商品を表示・印刷する生産者を選択します
表示	入力した期間の一覧を表示します
CSV 出力	表示されている一覧を CSV 形式で出力します
印刷	表示されている一覧の印刷を行います
プレビュー	印刷イメージ画面を表示します
印刷設定	プリンタ・用紙等の設定を行います
閉じる	JAN 商品売上一覧を終了し、画面を閉じます

<設定画面>

メインメニュー[日次業務]の「JAN 商品売上一覧」 – 「設定」 ボタンをクリックします



設定画面

- ① JAN 商品売上を表示したい生産者の選択欄にチェックを付けます
- ② 「選択」ボタンをクリックします
- ③ 「閉じる」ボタンをクリックし、JAN 商品売上一覧画面に戻ります

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目(検索用)

項目名	入力有無	入力内容
生産者コード	—	検索を行う生産者コードを入力します
カナ	—	検索を行う「カナ名」を入力します
生産者名	—	検索を行う生産者登録名称を入力します
TEL	—	検索を行う電話番号を入力します
選択	—	JAN 商品売上の集計対象の生産者を選択します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
設定	選択した生産者を設定します
閉じる	設定画面を閉じます。

4-3.その他業務

4-3-1.お知らせメール配信（オプション機能）

生産者へお知らせメールを配信する際に使用します
※予め、メールサーバの設定が必要です

<基本入力>

メインメニュー[日時業務]の **お知らせメール配信** をクリックします

- ①件名を入力します
- ②本文を入力します
- ③ **送信** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

処理名	処理内容
件名	メールの件名を入力します
本文	メールの本文を入力します。全角で250文字まで入力ができます
署名	直売所の情報を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
送信	入力した内容をメール配信します
送信済メール一覧	過去の送信一覧が表示されます
設定	メール配信のプログラムやファイルの格納場所を設定します
閉じる	お知らせメール配信画面を閉じます



お知らせメール配信設定画面

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

処理名	処理内容
保存先フォルダ	メールの保存先フォルダを入力します
ファイル名	メールのファイル名を入力します
送信プログラム名	メール配信プログラム名を入力します ※変更しないでください

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
参照	メール配信ファイルやプログラムの参照をします
閉じる	お知らせメール配信設定画面を閉じます

5.締め処理

5-1.生産者支払登録

生産者の売上データから費用・手数料を引いた金額で締め処理を行います

<基本入力>

メインメニュー[日次業務]の「生産者支払登録」をクリックします

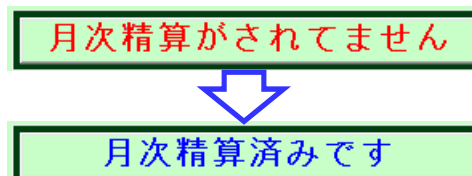
生産者コード	名称	売上金額	ラベル数	ラベル金額	出力有無
02-1	サンス直売所	177,004	34	34	無
02-101	織田 信長	4,375	36	36	無
02-102	豊田秀吉	4,756	85	85	無
02-103	伊達正宗	6,000	33	33	無
02-104	斎藤道三	15,204	123	123	無
02-105	坂本龍馬	0	0	0	無
02-106	徳川家康	2,945	38	38	無
02-107	真田幸村	0	0	0	無
02-108	土方歳三	0	0	0	無
02-109	宮本武蔵	50,449	285	285	無
02-110	福沢諭吉	0	0	0	無

売上日	金額
13/08/01	5,967
13/08/02	3,245
13/08/03	2,649
13/08/04	7,453
13/08/06	3,071
合計	177,004

生産者支払登録画面

- ①精算する年月を入力します（月が1桁の場合は、頭に「0」を付けて2桁で入力します）
- ②生産者を選択し、費用、手数料、ラベル発行手数料、振込手数料を確認します
修正がある場合は、それぞれの費用の金額を修正します
また、個別に連絡事項がある場合には、備考欄に入力します
- ③費用に追加項目がある場合は、控除項目に「項目名」、「金額」を入力します
- ④全ての生産者の修正が完了したら「登録」ボタンをクリックします

表示が「月次精算済み」に変わります



<<こんなときは>>

- 修正途中や、締日ではない日に『登録』をしてしまった
- 締めた後に、費用の修正が発生した

精算クリアボタンをクリックすることで、精算が解除されます
費用等を修正し、再度登録ボタンをクリックしてください

※注意※

締め前に修正した項目も全てリセットされてしまいますので、再度費用の修正が必要となります

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
精算年月	必須	システム年月	精算年月を入力します
期間	必須	請求期間 設定の 1行目	「利率・単価設定」の「請求期間設定」で登録された一覧から選択します
表示条件	—	全て	「出力有無」 全て : 全て表示します 有のみ: 出力対象のみ表示します 無のみ: 出力対象以外のみ出力します 「売上金額」 全て : 全て表示します 有のみ: 売上が有る生産者のみ表示します 無のみ: 売上が無い生産者のみ表示します 「ラベル発行枚数」 全て : 全て表示します 有のみ: ラベル発行の有る生産者のみ表示します 無のみ: ラベル発行の無い生産者のみ表示します
経費	—	—	産直商品マスタの売上欄に%設定がある場合は 売上×利率の結果が表示されます 金額の修正ができます
請求項目名	—	—	生産者区分設定の手数料に%設定がある場合は、 売上×利率の結果が表示されます 金額の修正ができます
銀行振込 手数料	—	—	銀行振込手数料マスタで登録された振込金額 に対する手数料が表示されます 金額の修正ができます
ラベル発行枚数	—	—	ラベル発行枚数が表示されます 枚数の修正ができます
控除項目	—	—	項目 1~4 まで任意の控除項目名、金額を 入力します
備考	—	—	備考を入力します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
全選択	画面左側の生産者データ一覧を一括にて全選択(反転)します
全解除	画面左側の生産者データ一覧を一括にて全解除(反転解除)します
ラベルクリア	ラベル枚数を全て「0」にします
精算クリア	精算をリセットします修正前の金額に戻りますので、ご注意ください
CSV 出力	登録後有効になります。表示されている内容を CSV 形式で出力します
登録	データの登録を行います
帳票設定	出力する帳票の明細内容を選択します 売上日別集計一覧 : 売上日・売上金額を印字します 売上明細一覧 : 売上日・曜日・部門名・商品コード・商品名・単価・数量・金額を印字します 商品別売上集計一覧 : 部門名・商品コード・商品名・単価・数量・金額を印字します
印刷	登録後有効になります。生産者支払登録データの印刷を行います
プレビュー	登録後有効になります。表示されている内容の印刷イメージを表示します
印刷設定	プリンタ・用紙等の設定を行います
閉じる	生産者支払登録を終了し、画面を閉じます

◇「経費」欄に表示される手数料◇

- ・ [利率・単価設定] の「売上金額の詳細設定」で設定された利率で計算された手数料
- ・ [利率・単価設定] の「協議会会費の詳細設定」で設定された利率で計算された手数料
- ・ [産直商品マスタ] で設定された利率で計算された手数料
- ・ [生産者マスタ] の [JAN 商品] で設定された利率で計算された手数料

※ [利率・単価設定] と [産直商品マスタ] 及び [JAN 商品] 両方に利率が設定されている場合は [産直商品マスタ] 及び [JAN 商品] の利率で計算されます

◇「請求項目名」欄に表示される手数料◇

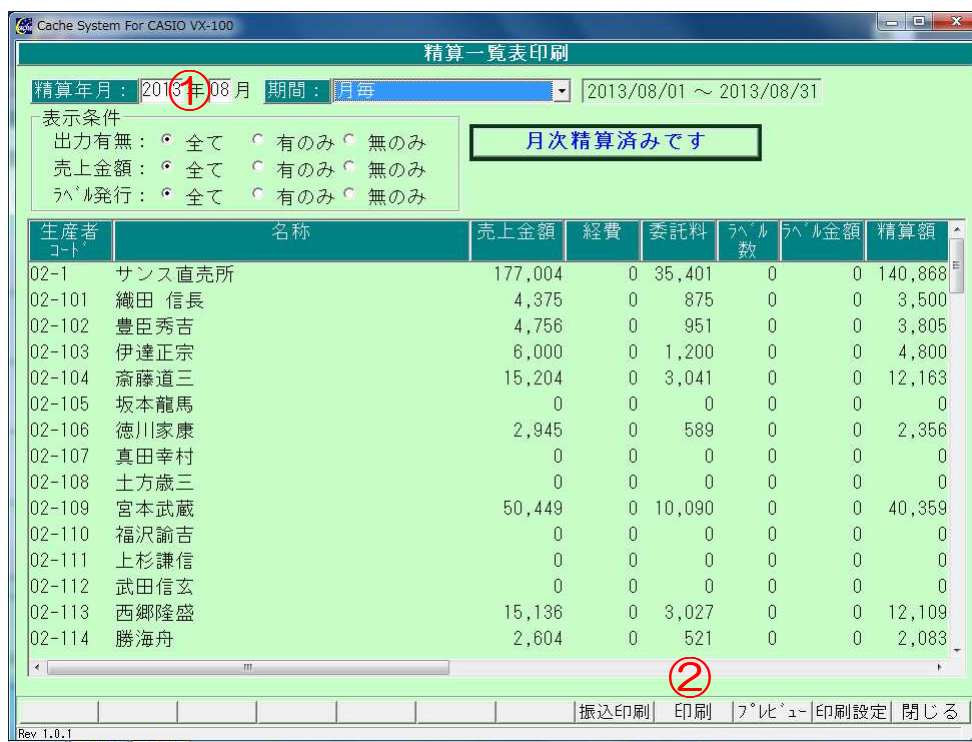
- ・ [生産者区分設定] で設定された利率で計算された手数料

5-2.精算一覧表

締め処理を行った生産者毎の費用の一覧を表示・印刷します
 ※締めしていないと表示されません

<基本入力>

メインメニュー-[日次業務]の「精算一覧表」をクリックします



精算一覧表画面

- ① 精算した年月を入力します（月が1桁の場合は、頭に「0」を付けて2桁で入力します）
精算一覧が表示されます
- ② 「印刷」ボタンをクリックし、印刷をします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
精算年月	必須	システム年月	精算年月を入力します
期間	必須	月ごと	ドロップダウン(▼)から選択します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
振込印刷	振込用に精算額一覧の印刷を行います
印刷	売上月報総括表の印刷を行います
プレビュー	印刷イメージ画面を表示します
印刷設定	プリンタ・用紙等の設定を行います
閉じる	売上月報総括表を終了し、画面を閉じます

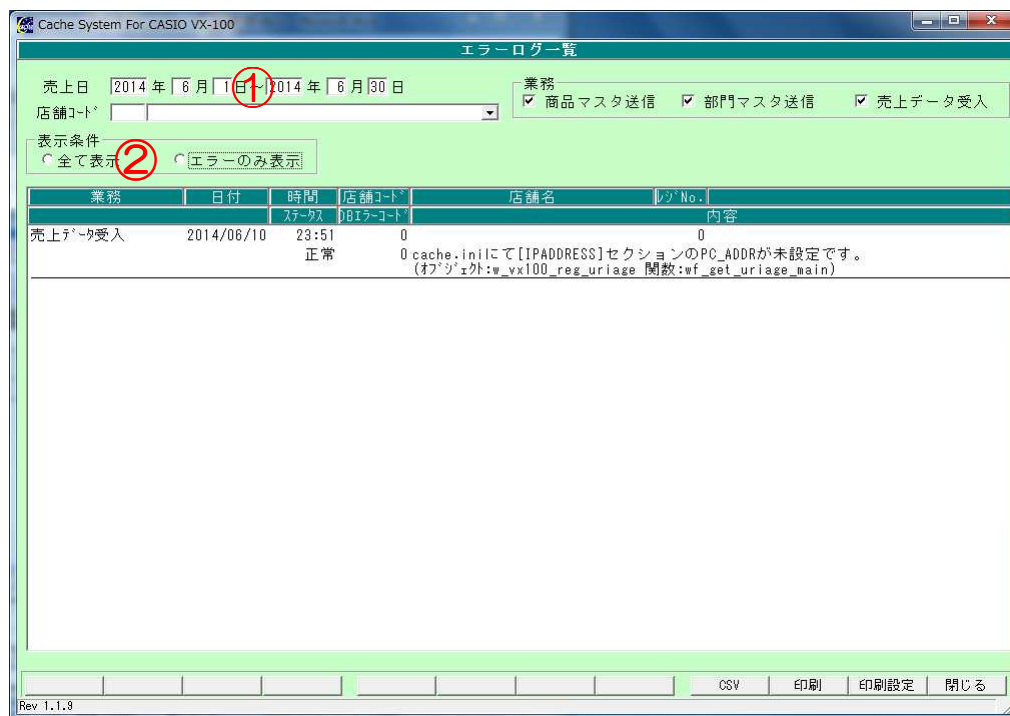
6.その他の処理

6-1.エラーログ表示

レジとの通信記録を表示します

<基本入力>

メインメニュー[レジスタ送受信]の「エラーログ表示」をクリックします



エラーログ表示画面

- ①レジと通信した日付範囲を入力します
- ②エラーのみ見る場合は、表示条件で「エラーのみ」を選択します
正常した履歴も全て見る場合は、「全て表示」を選択します
黒い文字は正常終了、赤い文字はエラー終了になります

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
処理日	必須	システム日付	日付を指定します
店舗コード	—	—	店舗コードを入力します
業務	必須	全てチェック	表示したい項目にチェックをつけます
表示条件	必須	エラーのみ表示	エラーのみ表示にチェックをつけます

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

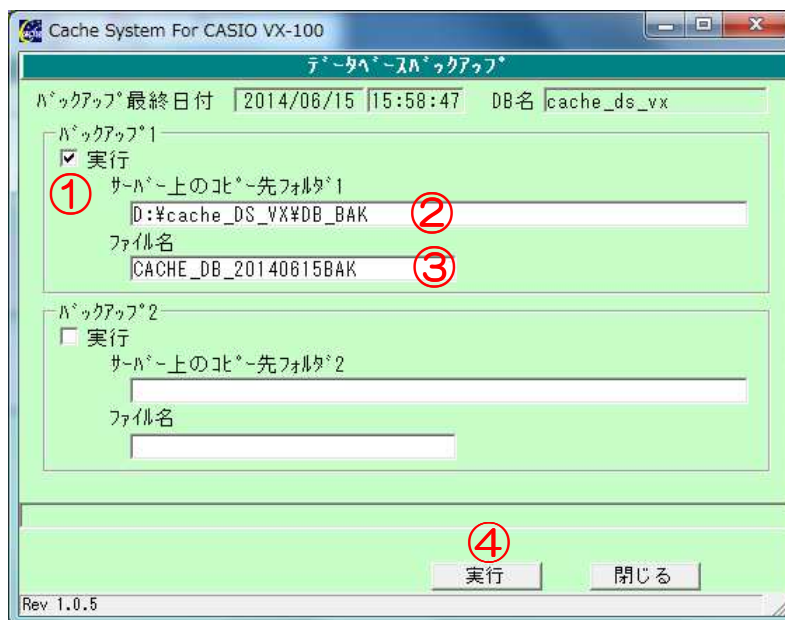
処理名	処理内容
CSV	CSVで一覧を表示します
印刷	一覧を印刷します
印刷設定	プリンタ・用紙等の設定を行います
閉じる	画面を閉じます

6-2.DBバックアップ

データベースのバックアップを保存します

<基本入力>

メインメニュー[データベースの]DBバックアップをクリックします



DBバックアップ処理画面

- ①「実行」にチェックを付けます
- ②バックアップファイルの保存先を入力します
- ③バックアップファイル名を入力します
- ④「実行」ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

● 入力項目

項目名	入力有無	初期値	入力内容
実行(チェック)	必須	—	
コピー先フォルダ	必須	—	
ファイル名	—	—	バックアップを残すデータベース名を入力します

● コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
実行	DBのバックアップ処理を実行します
閉じる	DBバックアップ処理画面を終了し、画面を閉じます。

6-3.DB 復元

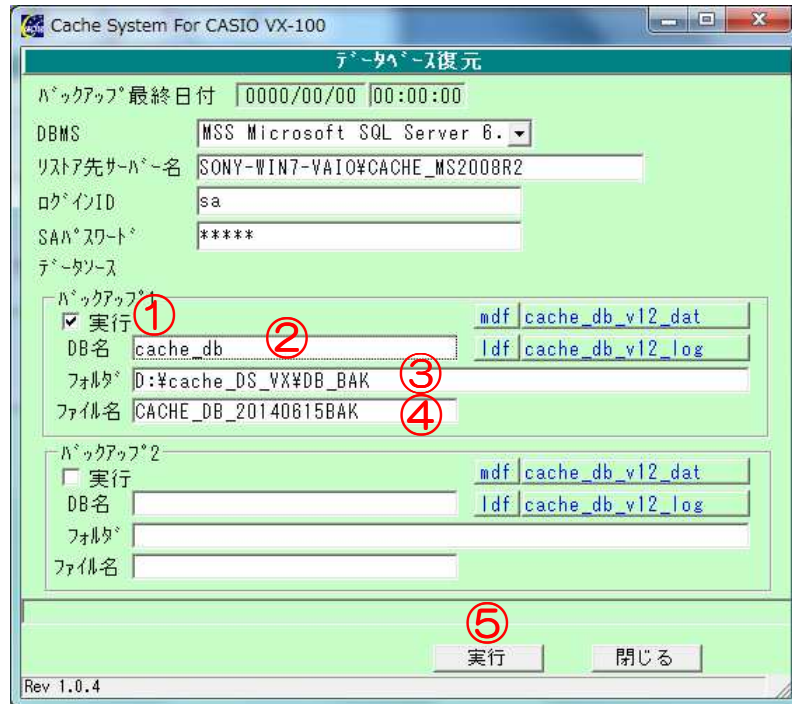
保存したバックアップファイルからデータの復元を行います

※注意※

復元を行うと、今現在のデータは消えてしまい、売上や締め情報も保存した日付に戻ります
復元する際は、十分注意してください

<基本入力>

メインメニュー[データベースの DB 復元]をクリックします



DB 復元画面

- ① 実行にチェックを入れます
- ② DB 名を入力します。通常「cache_db」です
- ③ 復元するファイルの保存先を入力します
- ④ 復元するファイル名を入力します
- ⑤ **実行** ボタンをクリックします

<入力項目・ボタン一覧>

●入力項目

項目名	入力有無	入力内容
バックアップ	必須	
コピー先フォルダ	必須	
ファイル名	—	バックアップを残すデータベース名を入力します
バックアップ情報使用		DB バックアップ処理にて設定した情報を使用します
ファイル作成先変更		ファイル作成先を変更します

●コマンドボタン(ボタンをクリック)

処理名	処理内容
実行	DB の復元処理を実行します
閉じる	DB 復元処理画面を終了し、画面を閉じます。